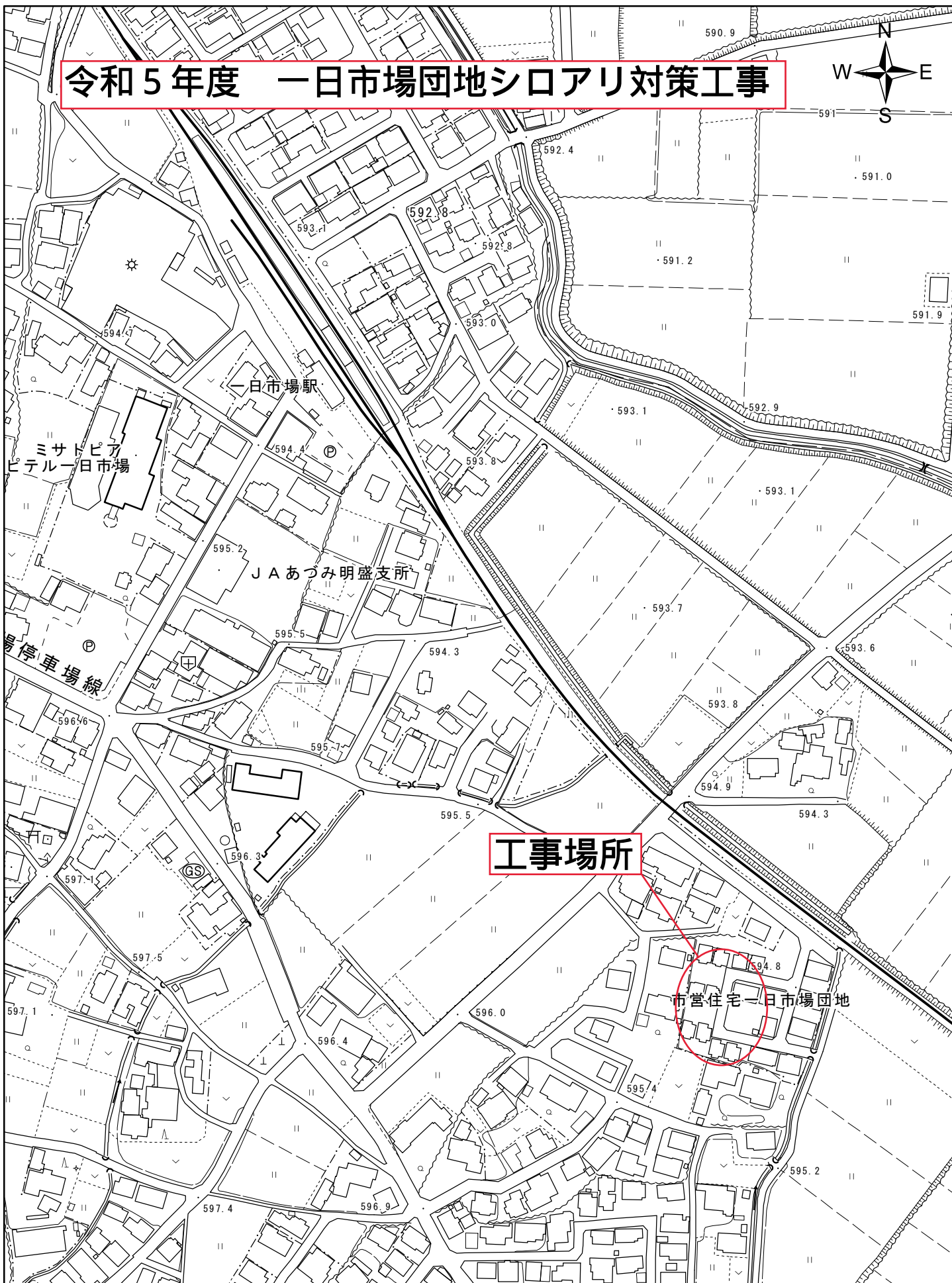
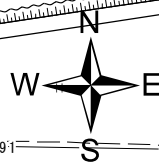


工 事 名		令和5年度 一日市場団地 シロアリ対策工事											金抜設計書	
施 工 箇 所		安曇野市 市営住宅一日市場団地												
設 計 概 要							施 工 方 法			請 負				
1号棟のシロアリ被害による構造材、内装材等の復旧工事 ・土台、柱の取替 ・内装材(床仕上げ材、建具、壁)の復旧 ・防蟻処理(1号棟～5号棟)							施 工 期 間			契約日～令和6年2月28日				
							担当課			建築住宅課 住宅係				
							工事担当課			財産管理課 施設経営担当				
							契約保証方法			金銭的保証				
							・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、ℓ、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。							

# 令和5年度 一日市場団地シロアリ対策工事



工事場所

市営住宅一日市場団地

## No. 1

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
令和5年度 一日市場団地	シロアリ対策工事					
総括表						
A、直接工事						
1. 直接仮設工事		1.0	式			
2. 内部改修工事		1.0	式			
3. 外部改修工事		1.0	式			
直接工事計						
B、共通費						
1. 共通仮設費	積み上げ 込み	1.0	式			
2. 現場管理費		1.0	式			
3. 一般管理費		1.0	式			
共通費計						
工事価格計						
C、消費税相当額	10%					
工事費						

## No. 2

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
B, 共通費						
1. 共通仮設費						
(率仮設費)						
準備費	敷地測量・敷地整理等	1	式	}		
仮設建物費	現場事務所・仮設便所・下小屋・倉庫等	1	式			
工事施設費	仮囲い・場内通信設備等	1	式			
環境安全費	安全標識・消火設備等の設置	1	式			
屋外整理清掃費	屋外清掃・発生材処分費等	1	式			
機械器具費	共通的な工事用気化器器具等	1	式	}		
提出物費	書類・工具・写真等	1	式			
率仮設費計						
(積み上げ仮設費)						
ガスボンベ移設復旧	1棟	1	式			
道路使用料	6か月	6	ヵ月			
室内空気環境測定	ハッジ法 6物質 測定物質:ホルムアルデヒド トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン (事前・事後各	4	回			
引越し費用	冷蔵庫、洗濯機、大物家具程度 2世帯分、5 k m以内 往復	1	式			
積み上げ仮設費計						
1 計						

## No. 3

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1. 直接仮設工事						
足場損料	外部手すり先行緊結式足場w600足場板、 階段共、存置3ヶ月	127	m <sup>2</sup>			
防音シート	存置3ヶ月	127	m <sup>2</sup>			
安全手すり	最上部存置3ヶ月	24.3	m			
清掃方付け	外部、内部場内	132	m <sup>2</sup>			
養生		132	m <sup>2</sup>			
竣工後・引渡し前清掃		132	m <sup>2</sup>			
計						

## No. 4

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
2. 内部改修工事						
a. 解体工事		1	式			
b. 土・コンクリート工事		1	式			
c. 大工工事		1	式			
d. 建具工事		1	式			
e. 内装工事		1	式			
f. 塗装工事		1	式			
g. 白蟻処理工事		1	式			
h. その他工事		1	式			
合計						

## No. 5

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
a. 解体工事						
解体	床解体 手壊し	61.2	m <sup>2</sup>			
	壁解体 手壊し	79.3	m <sup>2</sup>			
	天井解体 手壊し	31.7	m <sup>2</sup>			
発生材処分	クッションフロー	0.08	t			
	合板	0.09	t			
	木材	0.39	t			
	プラスターボード	0.73	t			
	ビニールクロス	0.06	t			
	グラスウール	1.98	t			
	硬質発泡ポリエチレンフォーム	0.45	t			
	畳	0.18	t			
	コンクリート	0.14	t			
	設備機器取り外し 取り付け 補足材共	1	式			
	電気関係取り外 取り付け 補足材共	1	式			
計						

## No. 6

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
b. 土・コンクリート工事						
すきとり	人力	14.4	m <sup>3</sup>			
残土処分		14.4	m <sup>3</sup>			
床付け	人力	60.0	m <sup>2</sup>			
砕石		6.0	m <sup>3</sup>			
ポリエチレンフィルム敷き	t -0.15	60.0	m <sup>2</sup>			
コンクリート	21N 打設手間共	7.2	m <sup>3</sup>			
ケミカルアンカー	横打ち式	248	本			
溶接金網	6*150*150	60.0	m <sup>2</sup>			
鋼製束		24	ヶ所			
機械運搬費		1	式			
合計						



## No. 7

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
c. 大工工事						
木材	土台 柱	2.2	m <sup>3</sup>			
大工手間	27.6人	1	式			
大工手元手間	大工手間の10%	1	式			
間柱		84.0	m <sup>2</sup>			
ラス下地		84.0	m <sup>2</sup>			
柱取替え用サポート設置	14ヶ所×0.5人	1	式			
造作材補足	構造材の10%	1	式			
フローリング	厚12	48.9	m <sup>2</sup>			
合板	厚12	107.0	m <sup>2</sup>			
シナ合板	厚5.5	1.6	m <sup>2</sup>			
巾木 h-60		37.6	m			
周り縁 h-36		98.0	m			
上がり框	集成材 90mm×150mm程度	3.6	m			
押入れ補修	1人	1	ヶ所			
金物	木材の5%	1	式			
脚立足場	6か月	30.0	m <sup>3</sup>			
計						

## No. 8

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
d. 建具工事						
WD- 1金物込み	引き違いフラッシュ戸 1818*1850	2	ヶ所			
WD-2 金物込み	方開きフラッシュ戸 909*1850	2	ヶ所			
WD-3 金物込み	引き違いフラッシュ戸 1818*1850	2	ヶ所			
計						
e. 内装工事						
石膏ボード t-12.5		92.1	m <sup>2</sup>			
石膏ボード t-9.5		31.7	m <sup>2</sup>			
クッションフロアー		7.8	m <sup>2</sup>			
ビニールクロス (壁)		72.6	m <sup>2</sup>			
ビニールクロス (天井)		31.7	m <sup>2</sup>			
計						

## No. 9

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
f. 塗装工事						
巾木 h-60	OSCL	37.6	m			
周り縁 h-36	OSCL	98.0	m			
計						
g. 白蟻処理工事						
平面施工	2号棟	76.0	m <sup>2</sup>			
垂直施工 (2階居室処理)		1	式			
平面施工	1号棟、3号棟、4号棟、5号棟 (76m <sup>2</sup> ×4棟)	304	m <sup>2</sup>			
計						

## No. 10

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
h. その他工事						
カーテンレール	ステンレス製 W	3.6	m			
グラスウール	t-100 24kg/m <sup>3</sup>	84.0	m <sup>2</sup>			
硬質発泡ポリエチレンフォーム	t-50	61.2	m <sup>2</sup>			
床下点検口	アルミ450角	2	ヶ所			
床下点検口（取り外し復旧）	アルミ450角	1	ヶ所			
計						

## No. 11

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
3. 外部改修工事						
a. 解体工事		1.0	式			
b. 左官工事		1.0	式			
c. 塗装工事		1.0	式			
d. その他工事		1.0	式			
計						

## No. 12

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
a. 解体工事						
外壁解体	カッター入れ	15.6	m			
	壁モルタル撤去 t-20 手壊し	84.0	m <sup>2</sup>			
	付け土台 付け柱 付け桁 手壊し 2人	1	式			
発生材処分	モルタル	1.6	t			
	木材	0.3	t			
計						
b. 左官工事						
ルーフィング		84.0	m <sup>2</sup>			
ラス張	ワイヤーラス	84.0	m <sup>2</sup>			
モルタル塗り刷毛引き仕上げ	t-20	84.0	m <sup>2</sup>			
コーキング用目地入れ		15.6	m			
コーキング	目地巾15	15.6	m			
計						

## No. 13

名 称	種 類 寸 法	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
c. 塗装工事						
アクリルリシン吹きつけ	下地共	88.8	m <sup>2</sup>			
木材保護塗料塗り	付け桁 h-250	10.8	m			
計						
d. その他工事						
樋取り外し復旧	補足材共 2人	1	式			
計						

# 現 場 説 明 書

安曇野市 総務部 財産管理課 施設経営担当

- 1 工事名称 令和5年度 一日市場団地シロアリ対策工事
- 2 工事場所 安曇野市 市営住宅一日市場団地
- 3 工事概要 1号棟のシロアリ被害による構造材、内装材等の復旧工事
  - ・土台、柱の取替
  - ・内装材（床仕上げ材、建具、壁）の復旧
  - ・防蟻処理（1号棟～5号棟）
- 4 工期等 契約日 ～ 令和6年2月28日
  - ・8月中で入居者引っ越し予定
  - ・9月より工事着手予定
- 5 一般事項について
  - ア 現場説明会  
本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。
  - イ 設計図書等に対する質問及び回答について  
設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関しての面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。
  - ウ 工事費内訳書の提出  
入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。
- 6 本工事における特記事項
  - ア 夜間、早朝及び休日での施工を実施する場合は施設管理者と打合せを行い、監理者・監督員および施設管理者の承諾を得たのちに、必要な場合は近隣への事前通達の上で施工すること。
  - イ 施設運営への配慮事項
    - ① 打合せの上、騒音等に配慮し施設運営に支障がないよう努めること。
    - ② 施設職員の移動動線には十分注意すること。搬入路、仮設足場等は事前に、監理者・監督員および施設管理者の承諾を得たのちに施工すること。
  - ウ 新型コロナウイルス感染症について、協議の上対策を十分講じること。
  - エ 契約後、前もって施設管理者、監理者、監督員との協議のうえ施工期間を決定すること。決定した施工期間は大浴場の休止期間となるため、この期間以外の施工は認めない。



#### オ 工事用地等

本工事に必要な用地は、以下のとおり。

使用目的	使用場所・面積
資材置場	敷地内
駐車場	敷地近くの市道
現場事務所	敷地近くの市道

#### カ 排水への対応

本工事施工に伴う排水は、沈殿処理・Ph 管理等の各法令を守り、自然環境等へ悪影響を及ぼす事のないよう適正に処理し、特に指示のある場合を除き近傍の公共用水域又は排水路等に排水する。また、排水路等は、常に適切な維持管理を行い、従前の機能を損なわないようにすること。ただし、周辺水路についての排水は、管理者と協議のうえ、同意を得る事。

#### キ 残土関係

本工の施工において生じる発生土の処分については 下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

##### ・建設発生土

受入れ場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
松本マテリアル(株)	指定	5.5 Km (片道)	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

#### ~~7 本工事に関連する別途発注工事の予定~~

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

#### 本工事に近接・競合する工事の予定

発注機関				

~~・改修工事における工事個所の順番は図のとおり。~~

~~・この工事は執務並行型の工事である。~~

#### 8 安全対策関係

##### ア 交通誘導警備員

受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第4条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

##### イ 安全施設

発注者が想定している仮設（ゲート、仮囲い等）については、仮設計画図に示したとおり。受注者は明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。（任意仮設）

なお、明示した条件と現場が一致しない場合や明示されていない条件について予期することができない特別な状態が生じた場合において、必要と認められるときには設計変更の対象とする。

## 9 工事用道路関係

現場への工事関係車両の入退場の路線は事前に監理者・監督員および施設管理者と協議をすること。

## 10 その他

### ア 火災保険等への加入について

火災保険等加入期間については、請負契約後から契約工期末日後 14 日までとする。

### イ 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

請負者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、下記の「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズは A 4 版とする。

### ウ 現地詳細調査にてシロアリ被害が想定を超える場合は別途協議し金額変更の対象とする。

### エ 入居者の引っ越しの手配をする事

## ~~11 工事請負契約書（案）に関する事項について~~

### ~~ア 第 39 条（債務負担行為に係る契約の特則）関係~~

~~① 各会計年度における請負代金の支払限度額の割合は、次のとおりとする。~~

~~令和 4 年度 0%~~

~~令和 5 年度 100%~~

## 特記仕様書（共通事項）

総務部 財産管理課

### 1. 保険等

建物（施設）引渡しまで工事受注者は、現場説明書に定める保険に加入しなければならない。  
加入期間は原則として工事着手日とし、その終期は工事しゅん工後14日以降とする。

### 2. 各種調査等に対する協力について

本工事について、発注者が自ら又は、発注者が指定する第三者が行う下記調査等に対して、協力しなければならない。

(1) 公共事業労務費調査等

(2) 資材調査、建設副産物実態調査等

### 3. 工事検査

施工途中において総務部契約検査課職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施することがあるので、検査に協力すること。

### 4. 被害届等

暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

### 5. 工事实績情報サービス（CORINS）の登録について

(1) 請負金額が500万円以上（税込）の工事については、工事实績情報サービス（CORINS）の登録をすること。

(2) 登録する場合は、「登録のために確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受け、次に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録の手続きを行うこと。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、速やかに監督員に提示すること。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

① 工事受注時契約締結後10日以内

② 登録内容の変更時変更契約締結後10日以内

③ 工事完成時工事完成後10日以内

### 6. 施工体制台帳に係る書類について

(1) 工事受注者は、請負契約した全ての下請業者について、建設業法に定める「施工体制台帳」とそれに係る書類及び「施工体系図」を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、その写しを監督員に提出すること。

(2) 「施工体系図」は工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示を行うこと。

(3) 次の業種についても請負契約に該当するため、(1)と同様とする。

・ 1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工の請負契約

・ クレーン作業、コンクリートポンプ打設等の日々の単価契約で行っている場合

・ クレーン等の業種オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

### 7. 主任技術者及び監理技術者の専任について

主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）が専任を求められる工事であ

る場合、監理技術者等を専任で設置すべき期間は契約工期が基本となるが、次の期間については、専任を要しない。なお、具体的な期間については、監督員との打合せにおいて定めることとする。

- ① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入、または仮設工事等が開始されるまでの期間）
- ② 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- ③ エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- ④ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

## 8. 産業廃棄物等の取扱い

- (1) 廃棄物の処理に当たっては、受注者が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）するときには、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）に基づき、適正に行うこと。
- (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。
- (3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積込み状況の写真、処分状況の写真を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出するとともに、マニフェストA票、B2票、D票並びにE票の原本（廃棄物の種類ごとに1セット）を提示すること。

## 9. 再生資源利用促進計画書等

「資源の有効な利用の促進に関する法律」（ラージリサイクル法）に基づき、受注者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成すること。

また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督員に提出すること。

対象工事：ラージリサイクル法に規定する一定規模以上の工事

作成方法：COBRIS（建設副産物情報交換システム※）を利用すること。

※（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する建設副産物の情報交換サービス

## 10. 安全対策関係

- (1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。
- (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回以上実施し、この結果は工事日誌へ記録するほか工事写真等も整理のうえ提出すること。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (3) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこ

と。

#### 11. 環境対策関係

- (1) 現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
- (2) 夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。  
なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
- (3) 汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。
- ~~(4) 熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。~~

#### 12. 過積載の禁止

- (1) 工事の施工計画にあたって、施工計画書に次の事項を具体的に記載するとともに、施工時においても遵守すること。
  - ① 積載重量制限を超過しての建設発生土の処理及び資機材（以下「資機材等」という。）の積載重量の厳重チェックを行うこと。
  - ② 過積載を行っている資材等納入業者からの資機材等購入は行わないこと。
  - ③ 過積載を防止するため、資機材等の購入にあたっては、納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
  - ④ 資機材等の運搬には、さし枠装着車、物品積載装置等の不正改造した車輛及び不表示車等を使用しないこと。また、同車輛からの資機材等の引き渡しを受けないこと。
  - ⑤ 下請業者や資機材等納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けた者または車輛を使用した業務等において悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
  - ⑥ 飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。
  - ⑦ 土砂等の運搬に関する事業者の選定に当たっては、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条の規定に基づき届け出た団体構成員の雇用に努めること。
- (2) 以上の点について、下請業者についてもこれに準じ徹底すること。

#### 13. セメント及びセメント系固化材を使用した改良土について

- (1) セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良及び改良土を再利用する場合は、六価クロム溶出試験を行い、その結果について監督員に報告する。
- (2) セメント及びセメント系固化材とは、セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材をいい、これに添加物を加えたものを含める。
- (3) 六価クロム溶出試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（以下「実施要領（案）」という。）により実施し、土壤環境基準を超えないことを確認する。

#### ~~14. アスベスト建材使用箇所等の事前調査~~

- ~~(1) 石綿等による健康障害を防止するため、とりこわし、改修工事の解体及び撤去等作業前、図面・施工範囲目視、その他適切な方法によるアスベスト含有材料の有無について調査を行い、報告書を監督員に提出する。アスベスト含有材料が無かった場合においても書面にて報告を行う。工事発注前に市で実施したアスベスト調査資料については、受注者へ資料提供を行う。~~

#### 報告書の記載内容

~~① アスベスト材料の種別~~

~~② アスベスト形状・飛散可能性の有無~~

~~③ 製造所・製品名称・製造所の公表するアスベスト含有率~~

~~なお、上記調査において、アスベスト分析調査が必要な場合は別途監督職員と協議を行う。~~

~~(2) 監督員の指示による「石綿（アスベスト）の事前調査結果」、「建築物等の解体・改修等作業に関するお知らせ」について、公衆の見やすい場所に掲示を行う。~~

#### 15. 建設業退職金制度について

- (1) 工事受注者は、自ら雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (2) 工事受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し下請業者が雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し現物により交付すること、または建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに共済証紙の購入及び貼付を促進すべきこと。
- (3) 請負代金の額が800万円以上の建設工事の請負契約を締結した時は、工事受注者は建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という。）を工事締結後1ヶ月以内に発注者に提出すること。なお、工事契約締結当初は工場製作の段階であるため建退共制度の対象労働者を雇用しないこと等の理由により、期限内に当該工事に係る収納書を提出できない事情がある場合又は、建退共対象労働者を使用しない場合においては、あらかじめその理由を書面により申し出ること。

#### 16. 資材の市内産優先使用及び市内企業の優先採用

- (1) 工事受注者は、本工事に使用する材料については、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材を優先使用しよう努めること。
- (2) 工事受注者は、工事用資材の調達に当たっては、極力市内の取扱い業者から購入すること。
- (3) 下請契約を締結する際には、市内企業の採用に努めること。

#### 17. 再資源化及び再生資源等使用状況

工事受注者は、しゅん工時にコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木くずの再資源化の状況、再生資源（再生クラッシャーラン、再生アスファルト・コンクリート、再生土砂）及び信州リサイクル製品の使用状況について、監督員へ報告すること。

#### 18. レディーミクストコンクリート製造工場の選定について

受注者は、I類コンクリートの製造工場を、JISマーク表示認証工場（改正工業標準化法（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により認証を受けた工場）で、かつ、コンクリート製造に係る指導及び品質管理を行う施工管理技術者（コンクリート主任技士等）が置かれ、良好な品質管理が行われている工場（全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場等）から選定する。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議する。

#### 19. 工事進捗状況報告書（工期が3ヶ月以上の場合）

監督員の指示により、毎月の工事の進捗状況を報告書にまとめて提出する。

#### 添付書類

- ・工事記録（工事の経過に伴う主な工事内容等の事項を記載した月報）
- ・工事打合わせ記録簿（当月分）
- ・工事写真（工事の進捗状況がわかるものを数枚）

#### 20. 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。

#### 21. 設計図CADデータについて

本工事の設計図CADデータを貸与する。貸与したCADデータは、本工事の履行に必要な施工図の作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。

#### 22. 完成写真の著作権の権利等について

工事受注者は、完成写真の撮影者との契約にあたって、以下の事項を条件とすること。

- ① 完成写真は、市が行う事務並びに市及び市が認めた公的機関の広報に、無償で使用する  
ことができる。この場合において、著作者名を表示しないことができる。
- ② 以下に掲げる行為をしてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得た場合は、  
この限りではない。
  - イ. 完成写真を公表すること。
  - ロ. 完成写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

#### 23. 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

令和5年度 一日市場団地  
シロアリ対策工事

安曇野市役所



[illegible]

[illegible]

⑥内装改修工事

⑦防塵・防蟻処理

行う箇所（ ）  
防塵処理 ※行う（※図示 ）  
防蟻処理 ※行う（※図示 ）  
防塵、防蟻処理の種類、品質  
表面処理用木材保存（防塵、防蟻）剤は、監督職員の承諾するものとする。  
クロルピルホスを含むものを添加しないこと。

⑧床板張り

フローリング及び縁甲板張り床 (表6.5.11)  
下張り用床板 ※無し  
※含板張り  
ホルムアルデヒド放散量の等級  
※規制対象外 ・第三種  
床板 ※単層フローリング (標仕19.5.2による)  
※規制対象外 ・第三種  
※縁甲板 ※ひのき ・

9. 軽量鉄骨天井下地  
野縁等の種類 (6.6.2) (表6.6.1)  
屋外（・19型 ※25型） 屋内（※19型 ・25型）  
既存の埋込インサント ・使用する ・使用しない (6.6.3) (6.6.4)  
あと施工アンカーの引抜き試験 ※行う ・行わない  
※天井ふところ1.5m以上の場合には吊りボルトの補強を行う  
耐震性を考慮した補強 ※図示  
屋外軒天及び及びロテリー天井等における耐風圧性を考慮した補強 ※図示

10. 軽量鉄骨壁下地  
スタッドの高さが5 mを超える場合 ※図示 ・ (6.7.3) (表6.7.1)

⑪ビニル床シート張り

種 類 JISの記号 色 柄 厚さ(mm)  
※発泡層のないもの ※N C ・ ※無地 ・マーブル柄 ※2.5  
※発泡層のあるもの ※柄物 ・無地  
工法 ※熱溶接工法 ・突付け（施工箇所： ） (6.8.3)

12. ビニル床タイル張り  
種 類 JISの記号 厚さ(mm) 備 考  
※コンポジションビニル床タイル(半硬質) C T ※2  
・コンポジションビニル床タイル(軟質) C T S ・  
・ホモジニアスピニル床タイル H T ・

13. 帯電防止床タイル張り  
種 類 厚さ(mm) 性 能  
・コンポジションビニル床タイル ※2 ・ 体積抵抗値(JIS K6911による)1.0×10<sup>9</sup>Ω以下、  
・ホモジニアスピニル床タイル ※4.0又は4.5 または、 漏えい抵抗値(JIS A1454による)1.0  
・ ※ ×10<sup>10</sup>Ω未満

14. 視覚障害者用床タイル (誘導用及び 注意喚起用床材)  
ブロックパターンはJIS T 9251による  
色彩は黄色を原則とする  
屋 内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はせっ器質タイル(※300 ・ )  
・レジンコンクリート製  
屋 外 ※レジンコンクリート製 ・磁器又はせっ器質タイル(※300 ・ )

15. ビニル幅木  
高さ (mm) ・60 ・75 ・100 (6.8.2)

16. 合成樹脂床床  
種 別 仕 上 げ の 種 類 (6.10.3) (表6.10.3～表6.10.7)  
・弾性ウレタン塗床材 ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ  
・エポキシ樹脂塗床材 ※薄膜流し膜べ仕上げ  
・厚膜流し膜べ仕上げ (※平滑 ・防滑)  
・樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・防滑)  
・防滑仕上げ  
ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量の等級  
※規制対象外 ・第三種

⑬フローリング張り

(6.11.2～6.11.7) (表6.11.1～表6.11.4)  
種 別 材 種 工 法 仕上げ塗装等 備 考  
※天然木化粧複合フローグ ※なら ※釘どめ工法(C種) ※塗装品 ・無塗装品  
・単層フローリング ・ひのき ・ ・  
・ ・ ・ ・  
・ ・ ・ ・  
ホルムアルデヒド放散量の等級 ※規制対象外 ・第三種

18. 畳敷き  
(6.12.2) (6.12.3) (表6.12.1)  
下 地 の 種 類 畳 の 種 別  
改修標仕表6.5.9による床組 ※A種 ※B種 ・C種 ・D種( )  
ポリステレンフォーム床下地(ノンフロコン) ※C種 ・D種( )  
畳表及び畳床は揮発性有機化合物含有量が少ないものとする

19. 6 リンフォーム床下地材  
ノンフロンのもの  
畳下地 厚さ(mm) ※40 ・65 ・80 (不燃)  
70-リング 類 厚さ(mm) ※80 ・95 ・50 (不燃)

20. カーペット敷き  
・織じゅうたん (6.9.2) (6.9.3) (表6.9.1)  
種 別 バイル形状 色 柄 備 考  
・A種 ・カットバイル ※単一色(無地) ・  
・B種 ・ループバイル ・柄物(標準品) ・  
・C種 ・カット、ループバイル併用 ・  
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・  
・タフテッドカーペット (6.9.2) (6.9.3) (表6.9.2)  
バイル形状 バイル長(mm) 工 法 備 考  
・カットバイル ※5～7 ・ ※全面接着工法  
・ループバイル ※4～6 ・ ・グリッター工法  
・カット、ループ併用  
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・  
・タイルカーペット (6.9.2) (6.9.3) (表6.9.2)  
バイル形状 種 類 種 類 総厚さ(mm) 備 考  
※ループバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5  
・第二種 ・  
・カットバイル  
・カット、ループ併用  
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下 (79-79tA707散放範囲)

⑫せっこうボードその他  
ボード張り

(6.13.2) (表6.13.1)  
種 類 JISの記号 厚さ(mm) ・規格等  
・硬質毛セメント板 HW ・15 ・20 ・25 ・  
・普通毛セメント板 NW ・15 ・20 ・25 ・  
・硬質毛片セメント板 NF ・15 ・20 ・25 ・  
・けい酸カルシウム板 0.8FX タイプ2 (無石棉) ・6 ・8  
・ロックウール化粧吸音板 (内部用) DR ※フラットタイプ (※9(不燃) ・12 ・ )  
※凹凸タイプ (※12(不燃) ・15 ・19 ・ )  
・ロックウール化粧吸音板 (外部用) ※フラットタイプ (※9(不燃) ・12 ・ )  
※凹凸タイプ (※12(不燃) ・15 ・19 ・ )  
・せっこうボード GB-R 9.5 (準不燃) 9.12.5 (不燃)  
9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用)  
化粧有 (トラバーチン模様)  
○不燃積層せっこうボード GB-NC  
・シージングせっこうボード GB-S 12.5 (不燃)  
・強化せっこうボード GB-F ・12.5 (不燃) ・15.0 (不燃)  
・せっこうスボード GB-L 9.5  
・化粧せっこうボード 9.5 (不燃)  
・化粧せっこうボード(木目) GB-D 12.5 (不燃) 幅440程度  
模様(※柱目 ・板目) 専用下地材付き  
・普通合板(難燃処理) ・生地、透明塗料塗り(ワラフ合板程度)  
・不透明塗料塗り(しな合板程度)  
・メラミン樹脂化粧板 ― JIS K6903による 厚さ1.2  
・3'イ4'5'7'9'11'13'15'17'19'21'23'25'27'29'31'33'35'37'39'41'43'45'47'49'51'53'55'57'59'61'63'65'67'69'71'73'75'77'79'81'83'85'87'89'91'93'95'97'99'101'103'105'107'109'111'113'115'117'119'121'123'125'127'129'131'133'135'137'139'141'143'145'147'149'151'153'155'157'159'161'163'165'167'169'171'173'175'177'179'181'183'185'187'189'191'193'195'197'199'201'203'205'207'209'211'213'215'217'219'221'223'225'227'229'231'233'235'237'239'241'243'245'247'249'251'253'255'257'259'261'263'265'267'269'271'273'275'277'279'281'283'285'287'289'291'293'295'297'299'301'303'305'307'309'311'313'315'317'319'321'323'325'327'329'331'333'335'337'339'341'343'345'347'349'351'353'355'357'359'361'363'365'367'369'371'373'375'377'379'381'383'385'387'389'391'393'395'397'399'401'403'405'407'409'411'413'415'417'419'421'423'425'427'429'431'433'435'437'439'441'443'445'447'449'451'453'455'457'459'461'463'465'467'469'471'473'475'477'479'481'483'485'487'489'491'493'495'497'499'501'503'505'507'509'511'513'515'517'519'521'523'525'527'529'531'533'535'537'539'541'543'545'547'549'551'553'555'557'559'561'563'565'567'569'571'573'575'577'579'581'583'585'587'589'591'593'595'597'599'601'603'605'607'609'611'613'615'617'619'621'623'625'627'629'631'633'635'637'639'641'643'645'647'649'651'653'655'657'659'661'663'665'667'669'671'673'675'677'679'681'683'685'687'689'691'693'695'697'699'701'703'705'707'709'711'713'715'717'719'721'723'725'727'729'731'733'735'737'739'741'743'745'747'749'751'753'755'757'759'761'763'765'767'769'771'773'775'777'779'781'783'785'787'789'791'793'795'797'799'801'803'805'807'809'811'813'815'817'819'821'823'825'827'829'831'833'835'837'839'841'843'845'847'849'851'853'855'857'859'861'863'865'867'869'871'873'875'877'879'881'883'885'887'889'891'893'895'897'899'901'903'905'907'909'911'913'915'917'919'921'923'925'927'929'931'933'935'937'939'941'943'945'947'949'951'953'955'957'959'961'963'965'967'969'971'973'975'977'979'981'983'985'987'989'991'993'995'997'999'1001'1003'1005'1007'1009'1011'1013'1015'1017'1019'1021'1023'1025'1027'1029'1031'1033'1035'1037'1039'1041'1043'1045'1047'1049'1051'1053'1055'1057'1059'1061'1063'1065'1067'1069'1071'1073'1075'1077'1079'1081'1083'1085'1087'1089'1091'1093'1095'1097'1099'1101'1103'1105'1107'1109'1111'1113'1115'1117'1119'1121'1123'1125'1127'1129'1131'1133'1135'1137'1139'1141'1143'1145'1147'1149'1151'1153'1155'1157'1159'1161'1163'1165'1167'1169'1171'1173'1175'1177'1179'1181'1183'1185'1187'1189'1191'1193'1195'1197'1199'1201'1203'1205'1207'1209'1211'1213'1215'1217'1219'1221'1223'1225'1227'1229'1231'1233'1235'1237'1239'1241'1243'1245'1247'1249'1251'1253'1255'1257'1259'1261'1263'1265'1267'1269'1271'1273'1275'1277'1279'1281'1283'1285'1287'1289'1291'1293'1295'1297'1299'1301'1303'1305'1307'1309'1311'1313'1315'1317'1319'1321'1323'1325'1327'1329'1331'1333'1335'1337'1339'1341'1343'1345'1347'1349'1351'1353'1355'1357'1359'1361'1363'1365'1367'1369'1371'1373'1375'1377'1379'1381'1383'1385'1387'1389'1391'1393'1395'1397'1399'1401'1403'1405'1407'1409'1411'1413'1415'1417'1419'1421'1423'1425'1427'1429'1431'1433'1435'1437'1439'1441'1443'1445'1447'1449'1451'1453'1455'1457'1459'1461'1463'1465'1467'1469'1471'1473'1475'1477'1479'1481'1483'1485'1487'1489'1491'1493'1495'1497'1499'1501'1503'1505'1507'1509'1511'1513'1515'1517'1519'1521'1523'1525'1527'1529'1531'1533'1535'1537'1539'1541'1543'1545'1547'1549'1551'1553'1555'1557'1559'1561'1563'1565'1567'1569'1571'1573'1575'1577'1579'1581'1583'1585'1587'1589'1591'1593'1595'1597'1599'1601'1603'1605'1607'1609'1611'1613'1615'1617'1619'1621'1623'1625'1627'1629'1631'1633'1635'1637'1639'1641'1643'1645'1647'1649'1651'1653'1655'1657'1659'1661'1663'1665'1667'1669'1671'1673'1675'1677'1679'1681'1683'1685'1687'1689'1691'1693'1695'1697'1699'1701'1703'1705'1707'1709'1711'1713'1715'1717'1719'1721'1723'1725'1727'1729'1731'1733'1735'1737'1739'1741'1743'1745'1747'1749'1751'1753'1755'1757'1759'1761'1763'1765'1767'1769'1771'1773'1775'1777'1779'1781'1783'1785'1787'1789'1791'1793'1795'1797'1799'1801'1803'1805'1807'1809'1811'1813'1815'1817'1819'1821'1823'1825'1827'1829'1831'1833'1835'1837'1839'1841'1843'1845'1847'1849'1851'1853'1855'1857'1859'1861'1863'1865'1867'1869'1871'1873'1875'1877'1879'1881'1883'1885'1887'1889'1891'1893'1895'1897'1899'1901'1903'1905'1907'1909'1911'1913'1915'1917'1919'1921'1923'1925'1927'1929'1931'1933'1935'1937'1939'1941'1943'1945'1947'1949'1951'1953'1955'1957'1959'1961'1963'1965'1967'1969'1971'1973'1975'1977'1979'1981'1983'1985'1987'1989'1991'1993'1995'1997'1999'2001'2003'2005'2007'2009'2011'2013'2015'2017'2019'2021'2023'2025'2027'2029'2031'2033'2035'2037'2039'2041'2043'2045'2047'2049'2051'2053'2055'2057'2059'2061'2063'2065'2067'2069'2071'2073'2075'2077'2079'2081'2083'2085'2087'2089'2091'2093'2095'2097'2099'2101'2103'2105'2107'2109'2111'2113'2115'2117'2119'2121'2123'2125'2127'2129'2131'2133'2135'2137'2139'2141'2143'2145'2147'2149'2151'2153'2155'2157'2159'2161'2163'2165'2167'2169'2171'2173'2175'2177'2179'2181'2183'2185'2187'2189'2191'2193'2195'2197'2199'2201'2203'2205'2207'2209'2211'2213'2215'2217'2219'2221'2223'2225'2227'2229'2231'2233'2235'2237'2239'2241'2243'2245'2247'2249'2251'2253'2255'2257'2259'2261'2263'2265'2267'2269'2271'2273'2275'2277'2279'2281'2283'2285'2287'2289'2291'2293'2295'2297'2299'2301'2303'2305'2307'2309'2311'2313'2315'2317'2319'2321'2323'2325'2327'2329'2331'2333'2335'2337'2339'2341'2343'2345'2347'2349'2351'2353'2355'2357'2359'2361'2363'2365'2367'2369'2371'2373'2375'2377'2379'2381'2383'2385'2387'2389'2391'2393'2395'2397'2399'2401'2403'2405'2407'2409'2411'2413'2415'2417'2419'2421'2423'2425'2427'2429'2431'2433'2435'2437'2439'2441'2443'2445'2447'2449'2451'2453'2455'2457'2459'2461'2463'2465'2467'2469'2471'2473'2475'2477'2479'2481'2483'2485'2487'2489'2491'2493'2495'2497'2499'2501'2503'2505'2507'2509'2511'2513'2515'2517'2519'2521'2523'2525'2527'2529'2531'2533'2535'2537'2539'2541'2543'2545'2547'2549'2551'2553'2555'2557'2559'2561'2563'2565'2567'2569'2571'2573'2575'2577'2579'2581'2583'2585'2587'2589'2591'2593'2595'2597'2599'2601'2603'2605'2607'2609'2611'2613'2615'2617'2619'2621'2623'2625'2627'2629'2631'2633'2635'2637'2639'2641'2643'2645'2647'2649'2651'2653'2655'2657'2659'2661'2663'2665'2667'2669'2671'2673'2675'2677'2679'2681'2683'2685'2687'2689'2691'2693'2695'2697'2699'2701'2703'2705'2707'2709'2711'2713'2715'2717'2719'2721'2723'2725'2727'2729'2731'2733'2735'2737'2739'2741'2743'2745'2747'2749'2751'2753'2755'2757'2759'2761'2763'2765'2767'2769'2771'2773'2775'2777'2779'2781'2783'2785'2787'2789'2791'2793'2795'2797'2799'2801'2803'2805'2807'2809'2811'2813'2815'2817'2819'2821'2823'2825'2827'2829'2831'2833'2835'2837'2839'2841'2843'2845'2847'2849'2851'2853'2855'2857'2859'2861'2863'2865'2867'2869'2871'2873'2875'2877'2879'2881'2883'2885'2887'2889'2891'2893'2895'2897'2899'2901'2903'2905'2907'2909'2911'2913'2915'2917'2919'2921'2923'2925'2927'2929'2931'2933'2935'2937'2939'2941'2943'2945'2947'2949'2951'2953'2955'2957'2959'2961'2963'2965'2967'2969'2971'2973'2975'2977'2979'2981'2983'2985'2987'2989'2991'2993'2995'2997'2999'3001'3003'3005'3007'3009'3011'3013'3015'3017'3019'3021'3023'3025'3027'3029'3031'3033'3035'3037'3039'3041'3043'3045'3047'3049'3051'3053'3055'3057'3059'3061'3063'3065'3067'3069'3071'3073'3075'3077'3079'3081'3083'3085'3087'3089'3091'3093'3095'3097'3099'3101'3103'3105'3107'3109'3111'3113'3115'3117'3119'3121'3123'3125'3127'3129'3131'3133'3135'3137'3139'3141'3143'3145'3147'3149'3151'3153'3155'3157'3159'3161'3163'3165'3167'3169'3171'3173'3175'3177'3179'3181'3183'3185'3187'3189'3191'3193'3195'3197'3199'3201'3203'3205'3207'3209'3211'3213'3215'3217'3219'3221'3223'3225'3227'3229'3231'3233'3235'3237'3239'3241'3243'3245'3247'3249'3251'3253'3255'3257'3259'3261'3263'3265'3267'3269'3271'3273'3275'3277'3279'3281'3283'3285'3287'3289'3291'3293'3295'3297'3299'3301'3303'3305'3307'3309'3311'3313'3315'3317'3319'3321'3323'3325'3327'3329'3331'3333'3335'3337'3339'3341'3343'3345'3347'3349'3351'3353'3355'3357'3359'3361'3363'3365'3367'3369'3371'3373'3375'3377'3379'3381'3383'3385'3387'3389'3391'3393'3395'3397'3399'3401'3403'3405'3407'3409'3411'3413'3415'3417'3419'3421'3423'3425'3427'3429'3431'3433'3435'3437'3439'3441'3443'3445'3447'3449'3451'3453'3455'3457'3459'3461'3463'3465'3467'3469'3471'3473'3475'3477'3479'3481'3483'3485'3487'3489'3491'3493'3495'3497'3499'3501'3503'3505'3507'3509'3511'3513'3515'3517'3519'3521'3523'3525'3527'3529'3531'3533'3535'3537'3539'3541'3543'3545'3547'3549'3551'3553'3555'3557'3559'3561'3563'3565'3567'3569'3571'3573'3575'3577'3579'3581'3583'3585'3587'3589'3591'3593'3595'3597'3599'3601'3603'3605'3607'3609'3611'3613'3615'3617'3619'3621'3623'3625'3627'3629'3631'3633'3635'3637'3639'3641'3643'3645'3647'3649'3651'3653'3655'3657'3659'3661'3663'3665'3667'3669'3671'3673'3675'3677'3679'3681'3683'3685'3687'3689'3691'3693'3695'3697'3699'3701'3703'3705'3707'3709'3711'3713'3715'3717'3719'3721'3723'3725'3727'3729'3731'3733'3735'3737'3739'3741'3743'3745'3747'3749'3751'3753'3755'3757'3759'3761'3763'3765'3767'3769'3771'3773'3775'3777'3779'3781'3783'3785'3787'3789'3791'3793'3795'3797'3799'3801'3803'3805'3807'3809'3811'3813'3815'3817'3819'3821'3823'3825'3827'3829'3831'3833'3835'3837'3839'3841'3843'3845'3847'3849'3851'3853'3855'3857'3859'3861'3863'3865'3867'3869'3871'3873'3875'3877'3879'3881'3883'3885'3887'3889'3891'3893'3895'3897'3899'3901'3903'3905'3907'3909'3911'3913'3915'3917'3919'3921'3923'3925'3927'3929'3931'3933'3935'3937'3939'3941'3943'3945'3947'3949'3951'3953'3955'3957'3959'3961'3963'3965'3967'3969'3971'3973'3975'3977'3979'3981'3983'3985'3987'3989'3991'3993'3995'3997'3999'4001'4003'4005'4007'4009'4011'4013'4015'4017'4019'4021'4023'4025'4027'4029'4031'4033'4035'4037'4039'4041'4043'4045'4047'4049'4051'4053'4055'4057'4059'4061'4063'4065'4067'4069'4071'4073'4075'4077'4079'4081'4083'4085'4087'4089'4091'4093'4095'4097'4099'4101'4103'4105'4107'4109'4111'4113'4115'4117'4119'4121'4123'4125'4127'4129'4131'4133'4135'4137'4139'4141'4143'4145'4147'4149'4151'4153'4155'4157'4159'4161'4163'4165'4167'4169'4171'4173'4175'4177'4179'4181'4183'4185'4187'4189'4191'4193'4195'4197'4199'4201'4203'4205'4207'4209'4211'4213'4215'4217'4219'4221'4223'4225'4227'4229'4231'4233'4235'4237'4239'4241'4243'4245'4247'4249'4251'

8-1

耐震改修工事及び耐震改修範囲以外の躯体改修工事

1.鉄筋の種類

(8.2.1)(表8.2.1)

種類の記号	呼び名(mm)
・SD295A	※D16以下
・SD345	※D19以上

2.溶接金網

(8.2.2)

網目の形状、寸法及び鉄線の径	規 格
網目の形状、寸法(たて×よこ)	鉄線の径または呼び(mm)
※100×100	※6.0
・	・

3.鉄筋の継手

(8.3.4)(表8.3.3)

継手方法	呼び名(mm)	適用箇所
・ガス圧接		
・重ね継手		

4.鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ

(8.3.5)(表8.3.6)

最小かぶり厚さは目地底から算定する。

・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。

施 工 箇 所	改修標準表8.3.6の値に加える寸法(mm)
柱、梁、壁及び底などの外気に接する打直し面	※10
	・

5.各部の配筋

(図8.3.4)

柱の配筋

帯筋の組立ての形の種別

・H形

・W－I形

※W－Ⅲ形

6.ガス圧接

(8.3.9)

圧接部の確認試験

※超音波探傷試験

・引張試験

7.コンクリートの種別及び強度

(8.1.3)(表8.1.1)

レディミッドコンクリートの種別

※Ⅰ類

・Ⅱ類

(8.1.3)

普通コンクリートの設計基準強度	適用箇所
設計基準強度F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	
※21	
・	

8.コンクリートの品質

(8.1.4)

スランプ

スランプ(cm)	適用箇所
※18	
・	

9.普通コンクリート

(8.2.5)(表8.2.3)

モルトの種類

※普通モルタルモルト又は混合モルトのA種

・高炉モルトB種

普通モルタルモルトは、JIS R5210に表示された規定のほか、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	352J/g以下
	28d	402J/g以下

混和材料

混和材料の種類

※混和剤

・混和材

10.無筋コンクリート

[6.14.3]

種 類	設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> )	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法	適用箇所
※普通コンクリート	※18	※15又は18	※25mm	
・軽量コンクリート	・	・	・20mm	

11.高い強度のコンクリート

(8.9.1)(8.9.2)(8.9.4)

設計基準強度(N/mm<sup>2</sup>)

・27

・30

・33

・36

適用箇所( )

混和材料

※混和剤(※高性能AE減水剤標準形又は遅延形 )

12.鉄骨製作工場

(8.1.5)

製作工場の加工能力

・監督職員の承諾する製作者

※建築基準法第77条の4第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(株)日本鉄骨評価センター又は(社)全国鐵構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「( )グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。

13.入熱、バス間温度の溶接条件

(8.9.1)(8.9.2)(8.9.4)

適用箇所

※柱、梁、プレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部

・図示

鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件

※図示

14.施工管理技術者

[7.1.4]

※適用する

・適用しない

15.鋼材

(8.2.7)(表8.2.5)

鋼材の材質	規 格 等
種 類 の 記 号	使 用 箇 所
	※JIS規格品
	※JIS規格品
	※JIS規格品

16.スクラップ

※改良型スクラップ

・

17.高力ボルト

(8.2.8)

高力ボルトの適用

※トルシヤ形高力ボルト

・JIS形高力ボルト

・溶融亜鉛めっき高力ボルト

18.鉄骨工作仮組

(8.12.9)

・行う

※行わない

19.溶接部の試験

(8.14.11)(8.14.12)

完全溶込み溶接部の超音波探傷試験

※行う

20.錆止め塗装

(8.16.3)

耐火被覆材の接着する面の塗装

・行う(※JIS K5662 )

・

※行わない

21.耐火被覆材

(8.17.2~8.17.7)

種 別	所要性能及び適用構造区分
・ラス張りモルタル塗り	
・耐火材	・乾式吹付けロックウール
吹付け	・半乾式吹付けロックウール
	・湿式ロックウール
・	
・耐火板張り	

適用範囲

※既存コンクリートとの打継ぎ面

※既存コンクリートともれ又はガ ラシ材の充填部の接合面

・

目尻らしの範囲

※柱・梁面

打継ぎ面又は接合面全面の3／4以上

※壁面

打継ぎ面又は接合面全面の1／3程度

目尻らしの程度

※平均深さ5～10mm(最大深さ10～15mm)程度の凹部を施す

22.既存コンクリート面の目尻し

(8.19.3)(8.20.3)

柱底等の均しモルタル

※無収縮モルタル

・標準表7.10.2によるB種

ガラシ材

※無収縮ガラシ材

・

無収縮モルタル及び無収縮ガラシ材の仕様は以下による

無収縮グラウト材

プレミックス及び現場調合形

混和材

セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。

セメント

JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。

砂

土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。

ただし、現場調合形に使用させる砂の乾燥状態については規定しない。

23.モルタル及びガラシ材

[7.10.3][表7.10.2](8.2.10)

柱底等の均しモルタル

※無収縮モルタル

・標準表7.10.2によるB種

ガラシ材

※無収縮ガラシ材

・

無収縮モルタル及び無収縮ガラシ材の仕様は以下による

無収縮グラウト材

プレミックス及び現場調合形

混和材

セメント系(酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。

セメント

JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通又は早強ポルトランドセメントとする。

砂

土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。

ただし、現場調合形に使用させる砂の乾燥状態については規定しない。

24.あと施工アンカーの材料

(8.2.4)

あと施工アンカーの材料

・金属系アンカー(耐震補強用)

※接着系アンカー

接着剤の品質

※有機系

・

アンカー筋の種類

※鉄筋コンクリート用棒鋼

・全ネジボルト

カプセル型の施工による分類

※回転・打撃式

・打込み式

25.あと施工アンカーの穿孔

(8.11.2)

穿孔前の埋込み配管等の探查

範囲

※あと施工アンカー施工部分全て

・図示

方法

※探査器により探査し、配管等の位置の呈出を行う

・はつり出しによる

26.あと施工アンカーの施工確認試験

(8.11.5)

アンカー筋

※行う(確認強度は図示による)

・行わない

27.断熱材兼用型枠

(8.11.2)

穿孔前の埋込み配管等の探查

範囲

※あと施工アンカー施工部分全て

・図示

方法

※探査器により探査し、配管等の位置の呈出を行う

・はつり出しによる

28.耐震改修工事

1.打増し壁に用いるシアコネクタ

(8.2.4)

現場打ちコンクリート壁の打増し部に用いる既存部とのシアコネクタ

種類

※「23 あと施工アンカーの材料」による

間隔(mm)

※500×500

・図示

2.増設・補強工事のコンクリートの打込み

(8.19.8)(8.21.5)

工法の種類

流し込み工法または圧入工法

3.柱補強

(8.21.5)

溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法

柱頭柱脚の隙間部間の型枠

※ポリスチレンフォーム保温材等を埋込む

・図示

4.連続繊維シート巻き

(8.2.11)

材料・形状

採用した工法の規定を満足するもの

材質

引張り強度(含浸硬化後)

・2500N/mm<sup>2</sup>以上

・3000N/mm<sup>2</sup>以上

ヤング係数(含浸硬化後)

・2.35×10<sup>4</sup>N/mm<sup>2</sup>程度

・2.00×10<sup>4</sup>N/mm<sup>2</sup>程度

工法

※(財)日本建築防災協会の評価を受けた工法

・

下地調整

仕上げモルタルの除去

※行う

・行わない

柱の隅角部の面取り

※工法の評価内容による

5.スリットの施工

(8.22.2)

スリット部の配管等の探査

※探査機により探査し、配管等の位置の呈出を行う

・はつり出し

9.環境配慮グリーン改修工事

1.アスベスト含有分析調査

(9.1.1)

分析による確認

材 料 名	調査方法	分析を行う箇所	備 考
	(1材料あたりの試料数)		
	※定性分析(※3	※図示	
	・定量分析(※3	・仕上表による	
	※定性分析(※3	※図示	
	・定量分析(※3	・仕上表による	

分析方法

JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による

分析結果については、監督職員に提出すること。

2.アスベスト粉じん濃度測定

(9.1.1)

アスベスト粉じん濃度測定

測定場所

※図示

測定点

※図示

アスベスト粉じん濃度測定方法

アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K3850-1空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。

測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

3.7x7x以上含有吹付け材の除去(レベル1)

(9.1.3)

アスベスト含有吹付け材の除去方法

解体共仕6.3.2によるほか、部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様で監督職員の承諾するものとする。

除去物及び汚染物質等

※密封処理(二重袋梱包)

隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタ等についても密封処理を行う。

4.7x7x以上含有保温材等の除去(レベル2)

(9.1.4)

アスベスト含有保温材等の除去方法

解体共仕6.4.2によるほか、部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様で監督職員の承諾するものとする。

除去物及び汚染物質等

※密封処理(二重袋梱包)

隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタ等についても密封処理を行う。

5.7x7x以上含有成形板の除去(レベル3)

(9.1.5)

アスベスト含有成形板の除去方法

解体共仕6.5.2によるものとする。

6.外断熱改修工事

(9.3.2)

断熱材の種類

材料名	厚さ(mm)
・ビーズ法®リジンフォーム(ノッポ)	・押出法®リジンフォーム(ノッポ)
・硬質ウレタンフォーム(ノッポ)	・ポリイソシアネート
・ウレタンフォーム	・グラスウール

外表材の種類

・

防火性能

・

既存外装の仕上材の撤去

・有り

・なし

下地面の清掃及び下地調整

※断熱材製造所の指定する仕様

通気層

・有り( mm)

・なし

試験施工、工法及び品質は、確認できる試料を提出し監督員の承諾を受ける

特記なき事項は、製造所の仕様による

7.ガラス改修工事

(9.4.2)

複層ガラスの厚さ

建具表による

断熱性・日射遮蔽性による区分

※U3-1

・U3-2

8.屋上緑化改修工事

(9.6.1)

植栽基盤及び材料

・屋上緑化軽量システム

芝及び地被類の樹種並びに種類等

※図示

・

9.透水性アスファルト舗装改修工事

(9.7.4)(表9.7.5)

舗装材料

※再生クラッシャーラン(RC-40)

・クラッシャーラン(C-40)又はクラッシャーランスラグ(CS-40)

透水性の高いものを使用する

遮断層及び凍上抑制層の材料

・遮断層

※川砂、海砂及び良質な山砂

・

厚さは図示

・凍上抑制層

※再生クラッシャーラン

・クラッシャーラン

・切り込み砂利

・砂

厚さは図示

盛土に用いる材料

・A種

※B種

・C種

・D種

路床安定処理

※添加材による安定処理

種類

・普通ポルトランドセメント

・フライアッシュセメントB種

・高炉セメントB種

・生石灰

・消石灰

・

添加量

Kg/m<sup>3</sup>(目標CBR

※5以上

・)

路床土の支持力比試験

※行う(※乱した土・乱されない土)

路床締固め度の試験

※行う

アスファルト混合物

車道部

※改質アスファルトⅠ型

歩道部

※ストレータアスファルト

透水性アスファルト混合物等の抽出試験

※行わない

・行う

①工事現場の環境改善について

②産業廃棄物の取扱いについて

③再生資源利用促進計画書等について

④ISO14001関係

⑤過積載の禁止

1.工事現場の環境改善について

工事現場のイメージアップ

・仮囲い周辺の美化

地域住民への情報提供

・完成予想図の設置

・情報掲示板の設置

・パンフレットの作成

地域住民とのコミュニケーション

・現場見学会の開催

住民に対する災害防止関係

・現場出入口周辺への誘導員の配備

(1)解体工事を伴う場合は、別添の解体工事仕様書によること。

(2)廃棄物の処理に当たっては、請負者が自ら処理(分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為)するときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下「廃棄物処理法」という。))に基づき、適正に行うこと。

(3)廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施行前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一貫並びに処分地の案内図を監督員に提出すること。

(4)しゅん工したときは、積込み状況の写真、処分状況の写真、マシナリ票、図票、0票並びにE票の写しを監督員に提出すること。

(E票又は0票はマシナリ交付90日(特別管理産業廃棄物は60日)、E票は180日以内に提出するものとし、工期内に提出できない場合は、監督員と協議すること。)

「再生資源の利用の促進に関する法律」(以下「リサイクル法」という。))に基づき、請負者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を提出し、監督員の承諾を受けること。また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を提出すること。

対象工事：リサイクル法に規定する一定規模以上の工事又は工事規模が1千万円以上の工事

(1)現場で使用する機械は、低騒音、低振動、低排ガス型施工機械とすること。

(2)夜間、早朝等の移動を避けること。ただし、監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートの選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。

(3)汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。

(4)地盤改良によって、周辺への水質、土壌など地下水に影響を与えるおそれがある場合は監督職員と協議を行うこと。

「参考資料」：平成12年3月24日付、建設省技調発第49号、同建設発第10号(改正平成13年4月20日)「セメント及びセメント系固結材の地盤改良への使用及び改良土の再利用に関する当面の措置について」

(5)熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。

資機材の運搬にあたっては、運搬車両の最大積載量を把握し過積載を行わないよう計画すること。また、飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。

①保険等

(1)本建築引渡しまで受注者は工事事務物、工事材料等について火災保険を掛けるなければならない。

(2)工事期間中請負者の責任において労災保険に加入し、その負担は受注者とする。

(1)暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

(2) 工事請負額が500万円以上の工事については、工事実績情報(工事カルテ)の登録をすること。(ただし工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、受注時・訂正時のみ登録するものとする。)登録する場合は、あらかじめ監督職員の確認を受け、次に示す期間内に(財)日本建設情報総合センター(JAGIC)に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出する。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

① 工事受注時 契約締結後10日以内

② 登録内容の変更時 変更契約締結後10日以内

③ 工事完成時 工事完成後10日以内

(連絡先：(財)日本建設情報総合センター TEL03-3505-2973 )

(3)下請発契約締結後、速やかに下請人通知書を提出すること。

(4)現場施行体制において、受注者は施工体制台帳を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、監督員に写しを提出すること。

また、工事現場における施工の分担関係を明示した「施工体系図」を作成し、これを工事関係者及び公衆の見やすい場所に提示を行うこと。

※施工体制台帳に記載すべき内容

・建設業法施行規則 第14条の2第1項に掲げる事項

・安全衛生責任者名、安全衛生推進者名、雇用管理責任者名

(5)下記業務等については、建設工事に関連性をもち、元請負人の指揮、調整のもと行われるものであるため施工体制台帳、施工体系図、契約書及び下請人通知書等整備すること。また、下記業務同等と考えられるものについても、同様に整備すること。

・交通整理員、ガードマン

・産業廃棄物処理業者

・ダンプ運転(1人親方のダンプ運転手)

・1日で完了する請負契約、小額な作業・雑工・労務のみ単価契約の請負契約

・クレーン作業、コンクリートポンプ打設等日々の単価契約で行っているもの

・クレーン等の重機オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

・他の会社から応援者を借上げ、請負契約を締結した場合(臨時雇用関係である場合を除く)

(6)本工事について、公共工事労務費調査、資材調査、建設副産物実態調査等の調査依頼を受けた場合は、これに協力すること。

(7)施行途中において、検査担当職員及び発注機関の長が指定する職員による、抜き打ち検査を実施する場合においては、これに協力すること。

①工事現場の環境改善について

②産業廃棄物の取扱いについて

③再生資源利用促進計画書等について

④ISO14001関係

⑤過積載の禁止

①その他

①保険等

②その他

訂正

月・日

設計年月日

製図

工事名称

令和5年度 一日市場団地シロアリ対策工事

図面名称

改修特記仕様書(4)

縮尺

Non

図面番号

A-04



外 部 仕 上 表

 : 改修なし

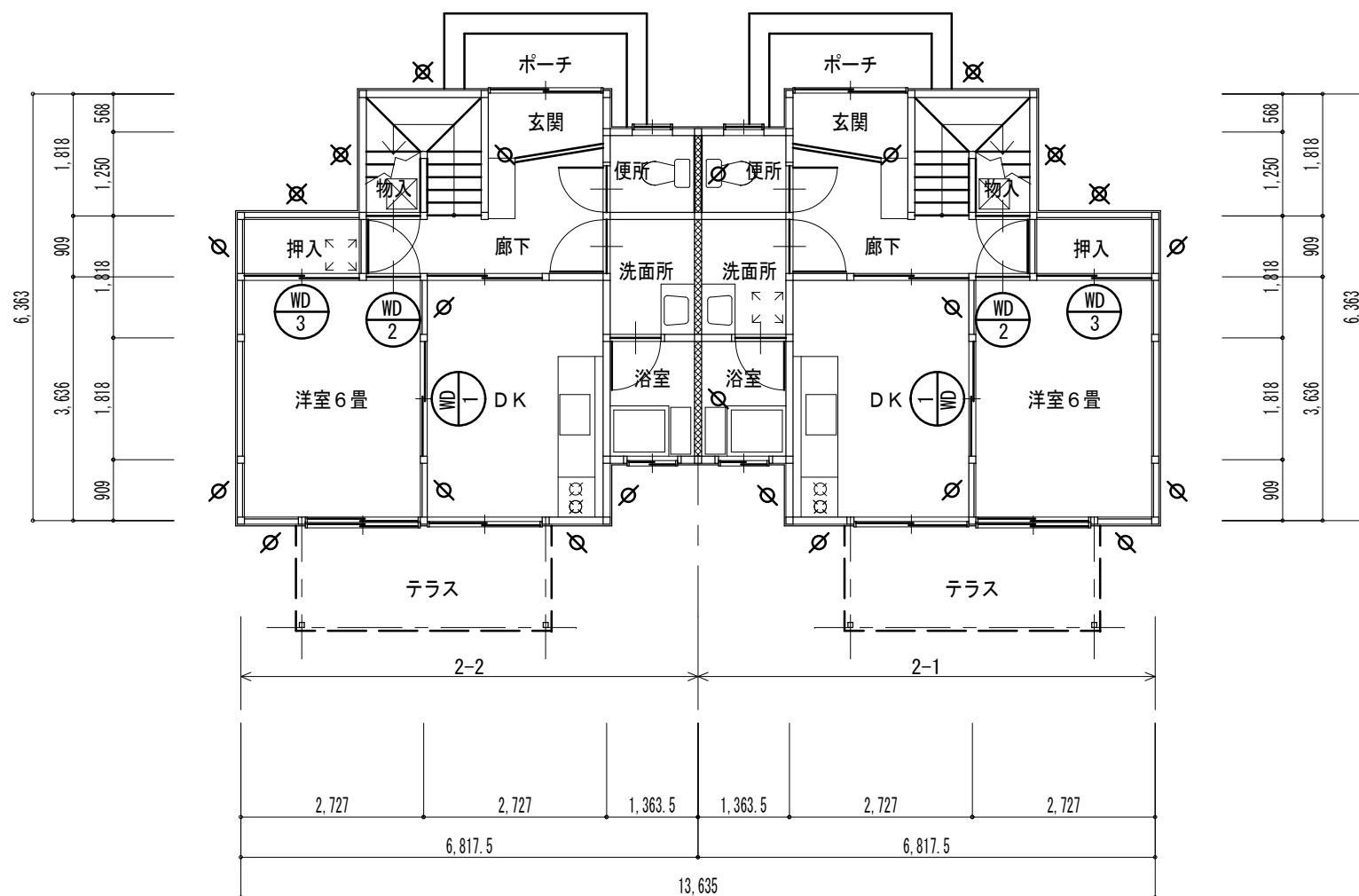
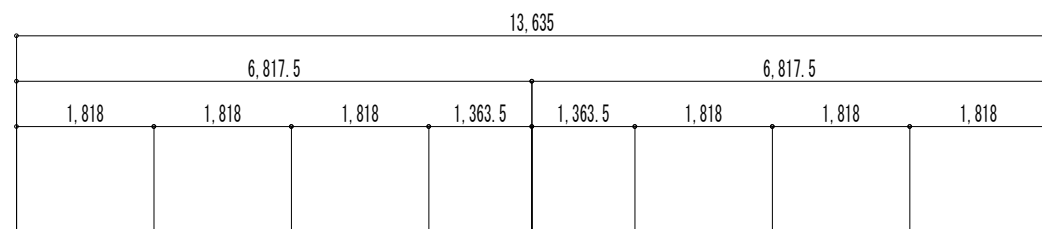
屋 根	日本瓦葺    アスファルトフェルト    22kg    野地板 ㊦12    タル木    45×75@455    母屋    90×90@909		
軒 裏	天然木突板合板 ㊦4.5		
外 壁	ラス下地    モルタル刷毛引き ㊦20    モルタルリシン吹付    大壁に改修		
基 礎	コンクリート打設    見え掛/モルタル刷毛引		
外 部 建 具	住宅用アルミサッシ    ブロンズ		
雨 樋	軒樋    —    カラー鉄板 ㊦0.4    105φ/2    壁樋    —    カラー鉄板 ㊦0.4    60φ	外壁改修部壁樋取り外し、復旧。デندن取り換え。	
ポ ー チ	フローア    磁器タイル    100角		
断 熱 材	床下：硬質発泡ポリスチレンフォーム ㊦50mm    壁：グラスウール ㊦100mm    天井：グラスウール ㊦50mm		
白 蟻 処 理	床下：シロアリ防除用土壌処理剤（日本しろあり対策協会認定薬剤    タケロックMC50スーパー    同等以上）    木材：木材防蟻・防腐剤（日本しろあり対策協会認定薬剤    タケロック200C    同等以上）		

内 部 仕 上 表

 : 改修なし

 室名  仕上 : 2-2のみ改修

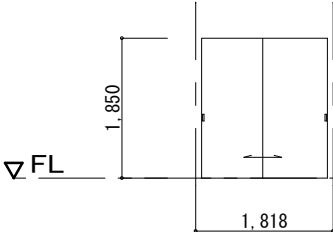
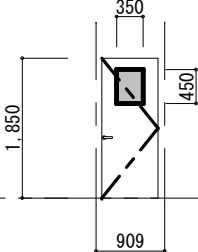
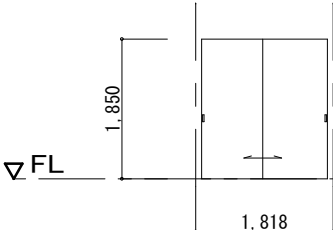
室 名	床	床高	巾木	壁	天 井	廻り縁	天井高	備 考	給排水・衛生	電 気
1 階										
玄 関	フローア    磁器タイル    100角	$\text{--}$ 180	$\text{150}^{\circ}$ タイル H=150	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 12.5mm    ビニールクロス貼	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9.5mm    ビニールクロス貼	木 OSCL H=36	2580	下駄箱    H820×W800×D390		
ホ ー ル・廊 下	複合フローリング $\textcircled{ア}$ 12mm コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm捨て貼	±0	木 OSCL H=60	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 12.5mm    ビニールクロス貼	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9.5mm    ビニールクロス貼	〃	2400	上り框(突板集成材)		
階 段	踏板 $\textcircled{ア}$ 36mm    ケ込板 $\textcircled{ア}$ 15mm		側板	プリント合板 $\textcircled{ア}$ 4mm	プラスターボード $\textcircled{ア}$ 9mm    ビニールクロス貼	〃				
(物 入)	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 5.5mm		雑巾摺	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 4mm	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 4mm	木 H=36				
洋室(6畳)	複合フローリング $\textcircled{ア}$ 12mm コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm捨て貼	±0	木 OSCL H=60	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 12.5mm    ビニールクロス貼	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9.5mm    ビニールクロス貼	木 OSCL H=36	2400	カーテンレール(W)		
(押 入)	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 5.5mm コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm    捨て貼り	±0	雑巾摺	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 12.5mm	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9.5mm	木 H=36	2400	中段付    枕棚		
浴 室	ユニットバスJBK1116BF			$\text{--}$	$\text{--}$			TOTO    JBK1116BF	換気扇	
洗 面 所	コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm    クッションフロア コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm    捨て貼り	±0	木 OSCL H=60	耐水石膏ボード $\textcircled{ア}$ 12.5mm    ビニールクロス貼	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9.5mm    ビニールクロス貼	木 OSCL H=36	2400	洗面ユニット：W=750 防水パン：800×640	洋便器    換気扇 ペーパーホルダー    タオル掛	
便 所	〃	±0	〃	〃	〃	〃	2400			
D K	コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm    クッションフロア コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm    捨て貼り	±0	$\text{--}$	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 12.5mm    ビニールクロス貼 流シ台上：ステンレス貼    (準不燃材料)	石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9.5mm    ビニールクロス貼    (準不燃材料)	$\text{--}$	2400	流シ台：W=1500    ガス台：W=600    2口コンロ レンジフード    吊戸棚	換気扇	
2 階										
廊 下	コンパネ $\textcircled{ア}$ 12mm    クッションフロア	±0	木 OSCL H=60	プラスターボード $\textcircled{ア}$ 12mm    ビニールクロス貼	プラスターボード $\textcircled{ア}$ 9mm    ビニールクロス貼	木 OSCL H=36	2400			
和室6畳A	ヘリ付置	+30	畳寄せ	〃	化粧石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9mm	木 H=36	2400			
(押 入)	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 5.5mm	+30	雑巾摺	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 4mm	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 4mm	〃	2400	中段付    枕棚		
和室6畳B	ヘリ付置	+30	畳寄せ	プラスターボード $\textcircled{ア}$ 12mm    ビニールクロス貼	化粧石膏ボード $\textcircled{ア}$ 9mm	木 H=36	2400			
(押 入)	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 5.5mm	+30	雑巾摺	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 4mm	シナベニヤ $\textcircled{ア}$ 4mm	〃	2400	中段付    枕棚		



1 階平面図 S=1/100

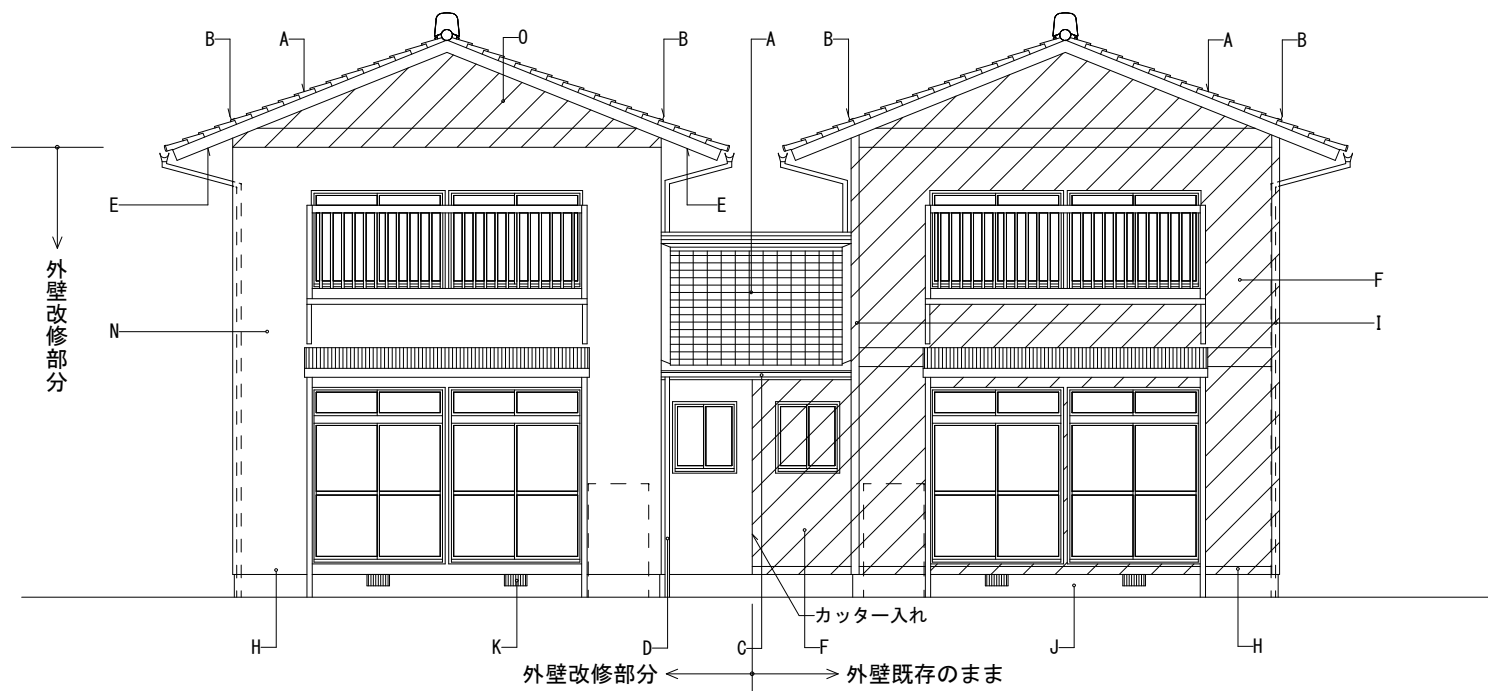
訂正	月・日			設計年月日	製図	工事名称 令和5年度 一日市場団地シロアリ対策工事	縮尺  1/100	図面番号  A-07
	.					図面名称  改修 平面図		
	.							
	.							

新規定具表 S=1/100

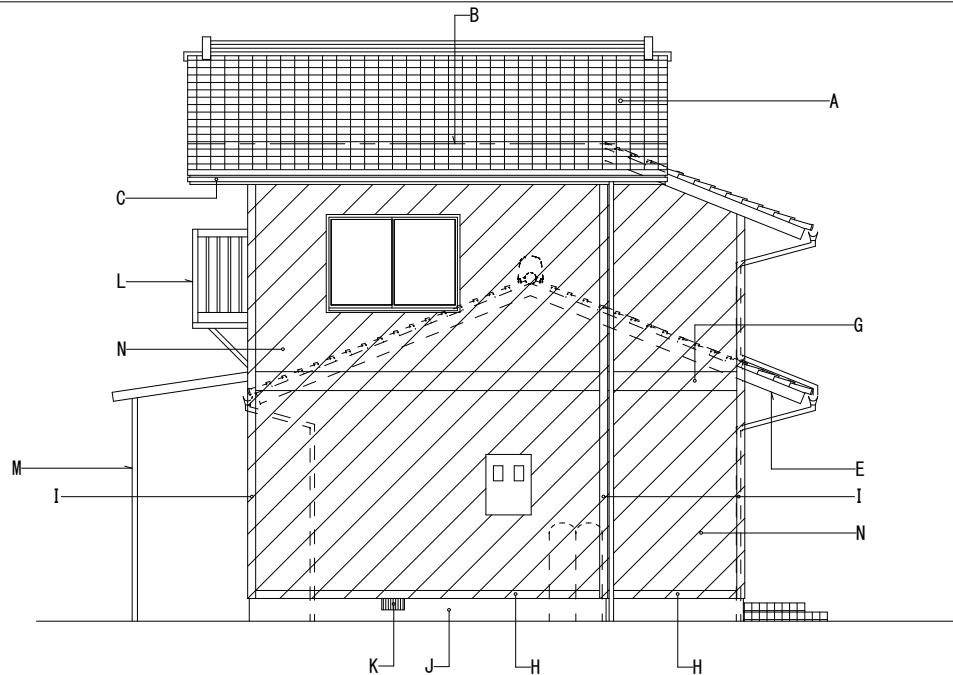
符号	位置	数量	<div><div>WD</div><div>1</div></div>	DK	2	<div><div>WD</div><div>2</div></div>	洋室6畳	2
姿	図							
形式・見込	引違フラッシュ戸				見込 30	片開きフラッシュドア		見込 33
仕上	両面ポリ合板					両面ポリ合板		
付属金物	ステンレス船底 (90mm)					レバーハンドル錠・丁番		
	Vレール、戸車					戸当り 他一式		
硝子	-					F4		
符号	位置	数量	<div><div>WD</div><div>3</div></div>	洋室6畳	2			
姿	図							
形式・見込	引違フラッシュ戸				見込 30			
仕上	片面ポリ合板、片面シナ合板							
付属金物	ステンレス船底 (90mm)							
	Vレール、戸車							
硝子	-							

## シロアリ駆除工事

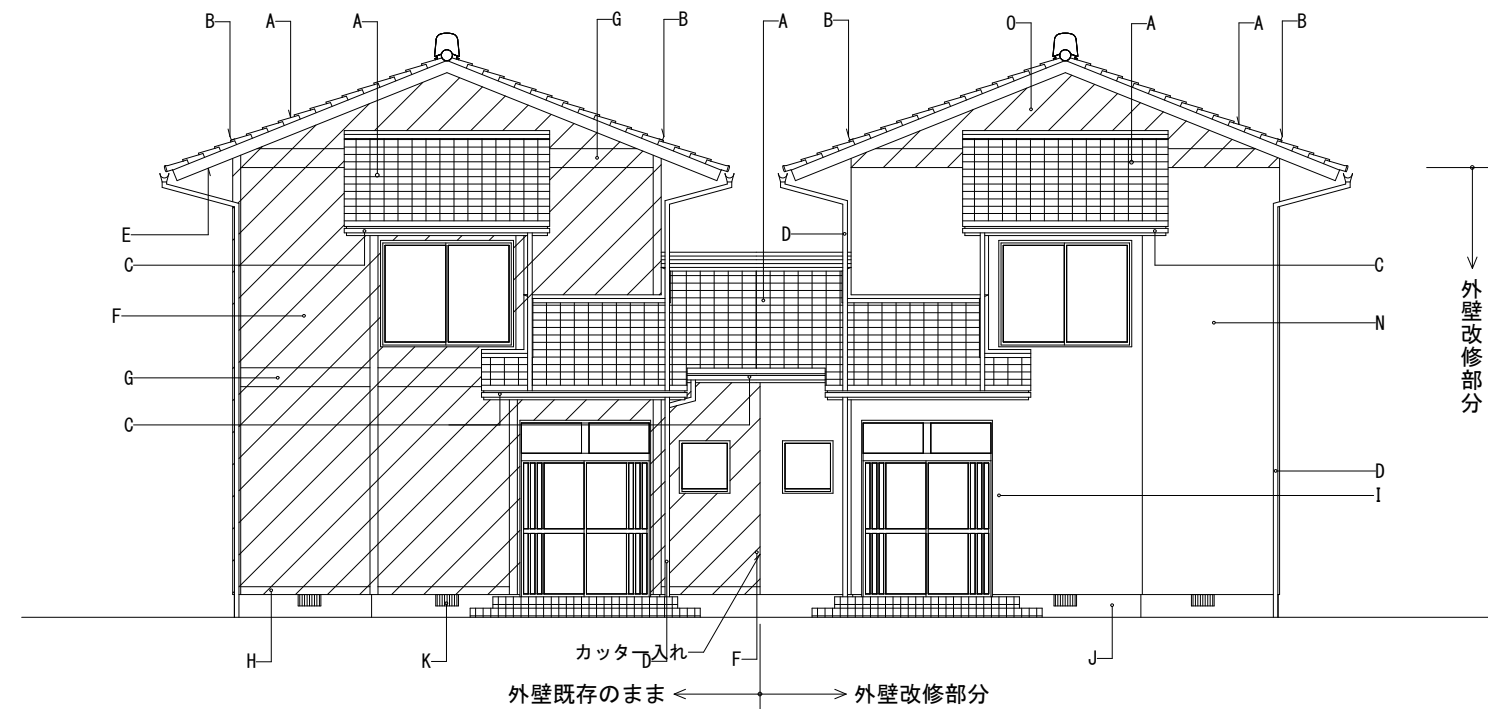
摘要	
施工内容	床下：薬剤散布、被害木部：穿孔・薬剤注入、木部：薬剤吹付処理
	屋内：玄関内土間：穿孔・薬剤注入（穿孔部、モルタル埋戻し）
	2階居室 被害および付近の個所 薬剤処理（穿孔時は、木栓埋戻し）
	建物外周：木製水平モール被害個所 穿孔、薬剤処理（穿孔部、木栓埋戻し）
	浴室下部：大通路開口（フレーム設置含む）
仕様薬剤	日本しろあり対策協会認定薬剤



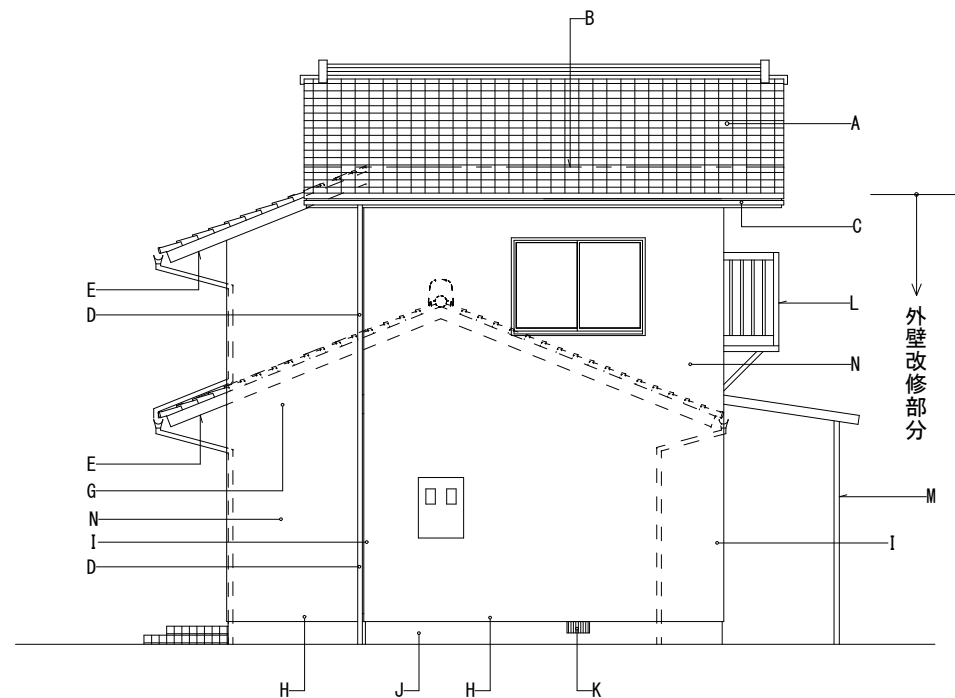
南立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

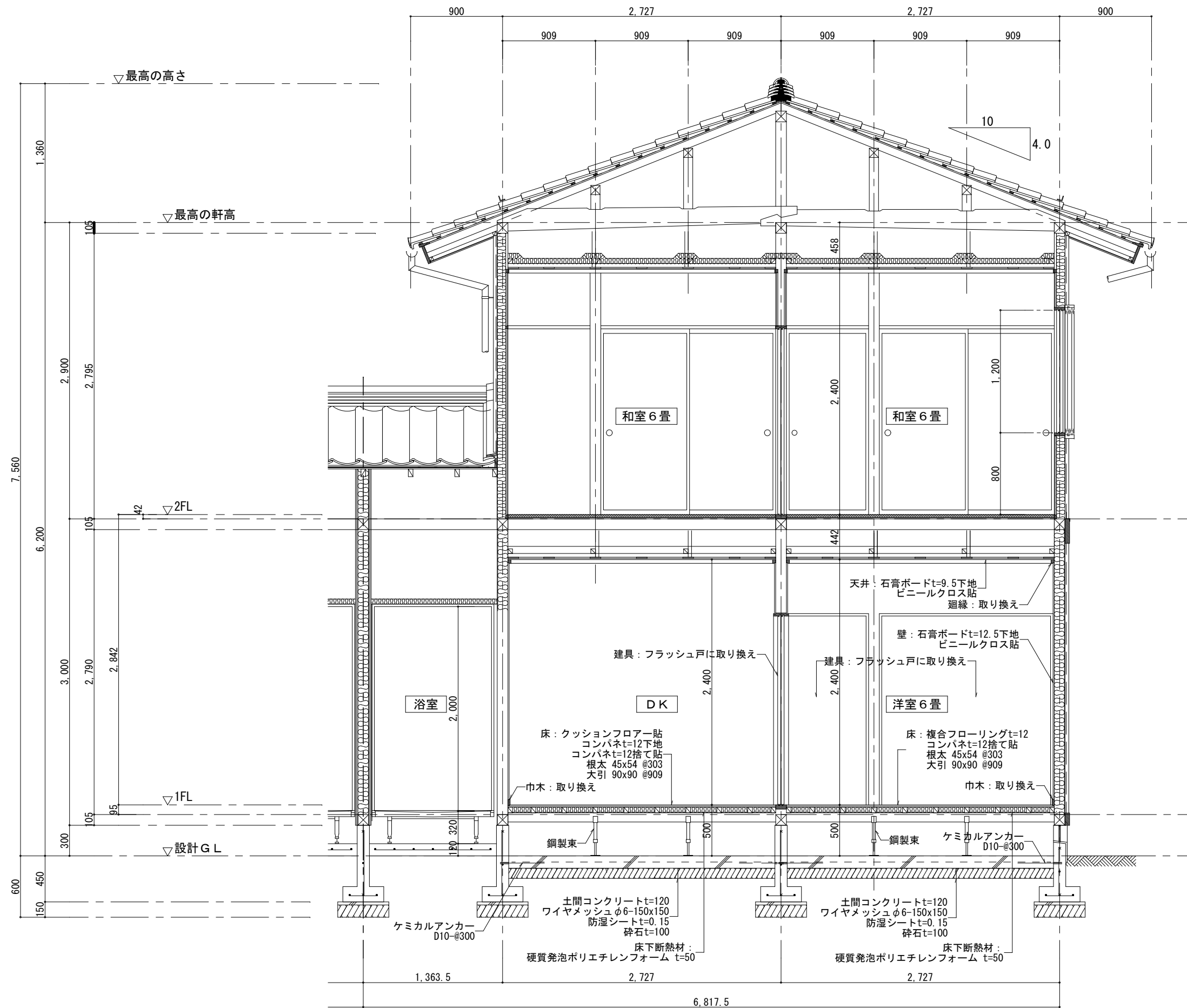


西立面図 S=1/100

凡例		改修なし	
A	屋根：日本瓦葺 アスファルトルーフィング22kg品 野地板 t=12	F	外壁：ラス下地 モルタル刷毛引t=20 モルタルリシン吹付
B	雪止アングル	G	付梁：54x250 キシラデコール塗 小屋付梁
C	軒樋：カラー鋼板 t=0.4 105φ/2	H	付土台：54x105 キシラデコール塗
D	壁樋：カラー鋼板 t=0.4 60φ	I	付柱：w=90 キシラデコール塗
E	軒裏：天然木突板合板t=4.5	J	基礎見え樹：モルタル刷毛引
	デンデン取り換え	K	床下換気口：150x300
		L	バルコニー：アルミ既製品
		M	テラス屋根：アルミ既製品 屋根材のみ解体、足場撤去後復旧
		N	外壁：ラス下地 モルタル刷毛引t=20 モルタルリシン吹付（大壁）
		O	外壁：洗浄の上 モルタルリシン吹付

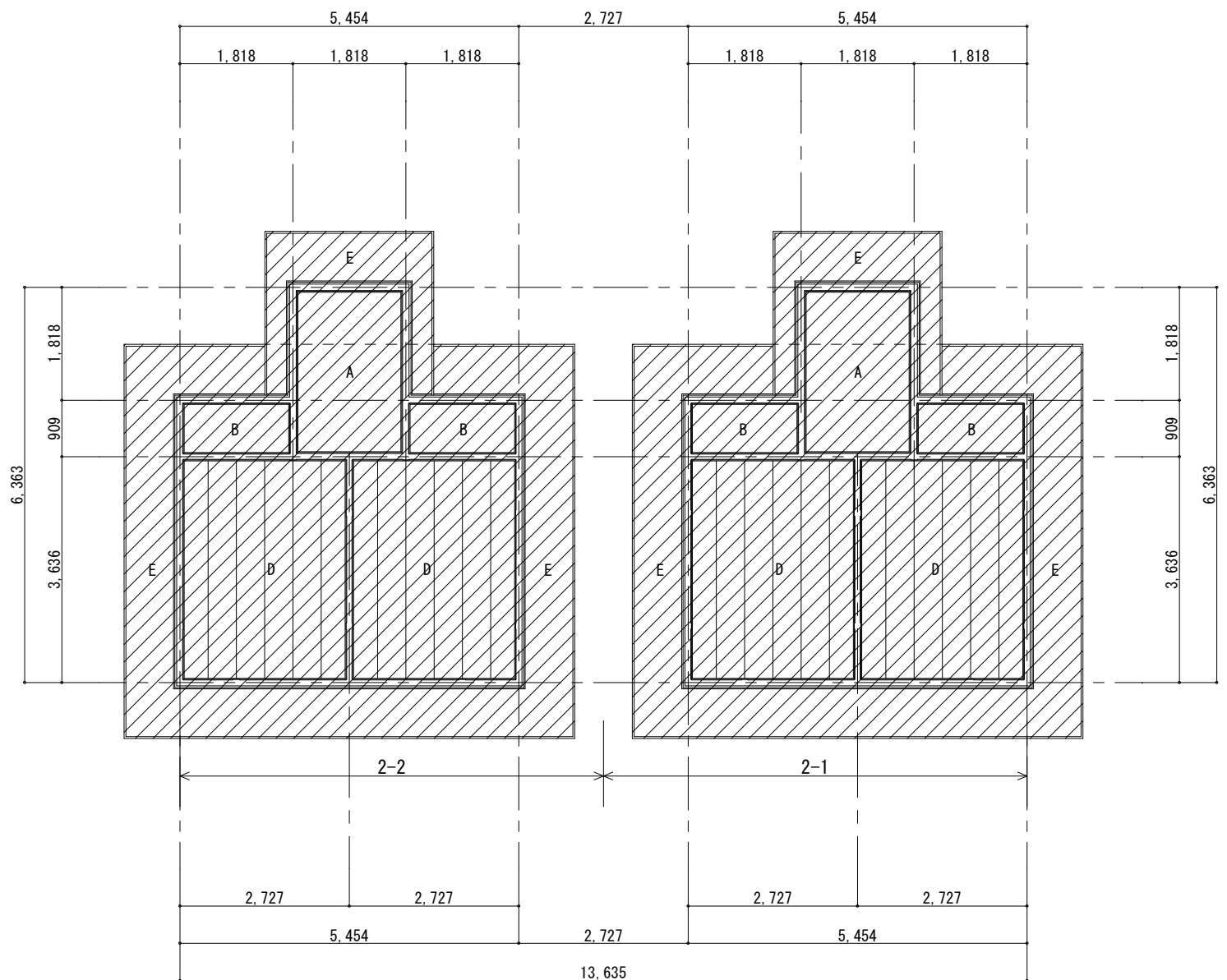
訂正	月・日			設計年月日	製図	工事名称	縮尺	図面番号
	・					令和5年度 一日市場団地 シロアリ対策工事		
	・					改修 立面図		
	・						1/100	A - 08





訂正	月・日					製図	工事名称 令和5年度 一日市場団地 シロアリ対策工事	縮尺  1/40	図面番号  A - 09
	・						図面名称 改修2-1号矩計図		
	・								
	・								





 : 改修なし

 : 改修なし

凡 例		
記号	廻縁	天井
A	木 OSCL H=36	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼
B	木 H=36	シナ合板 t=4.0
C	木 OSCL H=36	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼（準不燃材）
D	木 H=36	化粧石膏ボード t=9.5
E	-	天然木突板合板 t=4.5

訂正	月・日			設計年月日		製図	工事名称 令和5年度 一日市場団地 シロアリ対策工事	縮尺  1/100	図面番号  A - 11
	・						図面名称 改修 天井伏図		
	・								
	・								



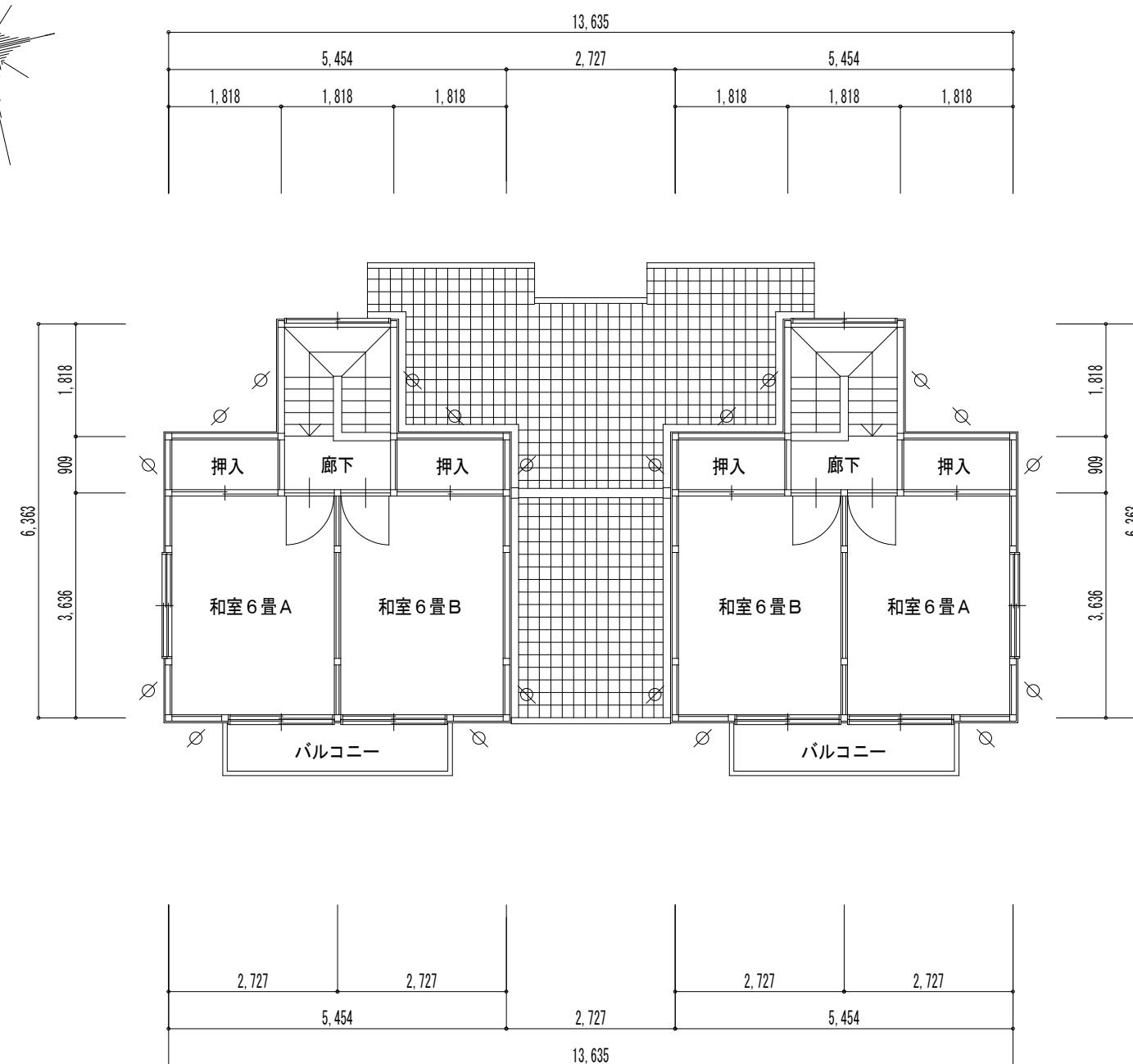
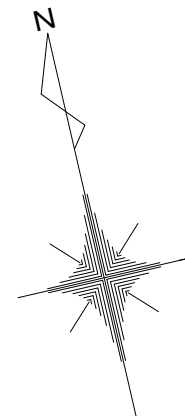
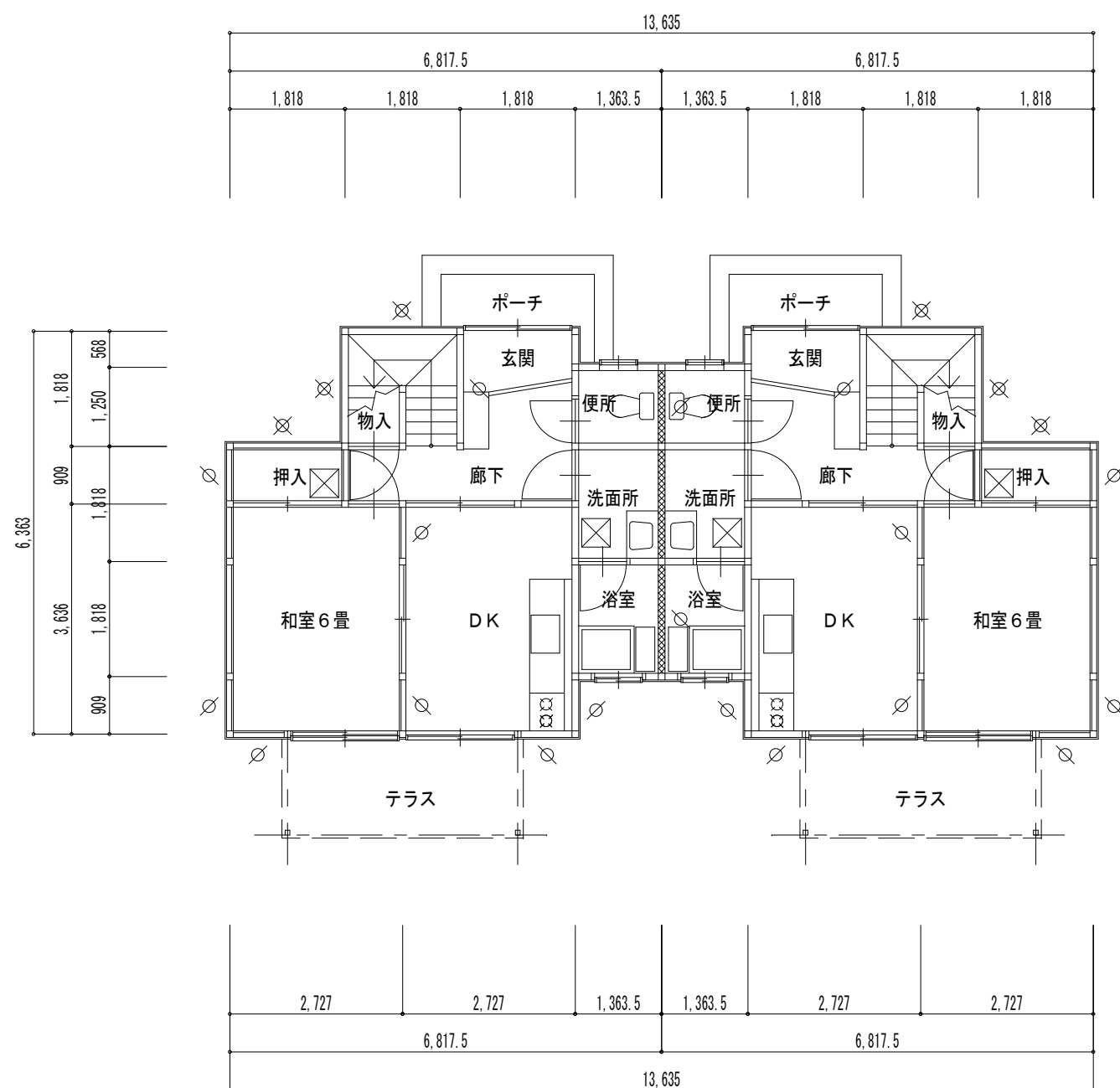





外 部 仕 上 表

屋 根	日本瓦葺    アスファルトフェルト   2 2 k g    野地板 ㊦1 2    タル木   4 5 × 7 5 @ 4 5 5    母屋   9 0 × 9 0 @ 9 0 9
軒 裏	天然木突板合板 ㊦4. 5
外 壁	ラス下地    モルタル刷毛引き ㊦2 0    モルタルリシン吹付
基 礎	コンクリート打設    見え掛   モルタル刷毛引
外 部 建 具	住宅用アルミサッシ   ブロンズ
雨 樋	軒樋   −   カラー鉄板 ㊦0. 4   1 0 5 ϕ / 2    壁樋   −   カラー鉄板 ㊦0. 4   6 0 ϕ
ポ ー チ	フローア   磁器タイル   1 0 0 角
断 熱 材	床下：硬質発泡ポリスチレンフォーム ㊦5 0 mm    壁：グラスウール ㊦1 0 0 mm    天井：グラスウール ㊦5 0 mm
テラス・バルコニー	アルミ既製品

内 部 仕 上 表

室 名	床	床高	巾木	壁	天 井	廻り縁	天井高	備 考	給排水・衛生	電 気
1 階										
玄 関	フローア   磁器タイル   1 0 0 角	− 1 8 0	150°タイル H=150	プラスターボード ㊦1 2 mm   ビニールクロス貼	プラスターボード ㊦9 mm   ビニールクロス貼	木 OSCL H=36	2 5 8 0	下駄箱   H 8 2 0 × W 8 0 0 × D 3 9 0		
ホ ー ル	コンパネ ㊦1 2 mm   クッションフロアー	± 0	木 OSCL H=60	〃	〃	〃	2 4 0 0	上り框		
階 段	踏板 ㊦3 6 mm   ケ込板 ㊦1 5 mm		側板	プリント合板 ㊦4 mm	〃	〃				
(物 入)	シナベニヤ ㊦5. 5 mm		雑巾摺	シナベニヤ ㊦4 mm	シナベニヤ ㊦4 mm	木 H=36				
和 室 6 畳	へり付畳	+ 3 0	畳寄せ	プラスターボード ㊦1 2 mm   ビニールクロス貼	化粧石膏ボード ㊦9 mm	木 H=36	2 4 0 0			
(押 入)	シナベニヤ ㊦5. 5 mm	+ 3 0	雑巾摺	シナベニヤ ㊦4 mm	シナベニヤ ㊦4 mm	〃	2 4 0 0	中段付   枕棚		
浴 室	ユニットバス J B K 1 1 1 6 B F			←	←			T O T O   J B K 1 1 1 6 B F	換気扇	
洗 面 所	コンパネ ㊦1 2 mm   クッションフロアー	± 0	木 OSCL H=60	プラスターボード ㊦1 2 mm   ビニールクロス貼	プラスターボード ㊦9 mm   ビニールクロス貼	木 OSCL H=36	2 4 0 0		洗面ユニット：W=750 防水パン：800×640	
便 所	〃	± 0	〃	〃	〃	〃	2 4 0 0		洋便器   換気扇 ペーパーホルダー   タオル掛	
D   K	〃	± 0	〃	プラスターボード ㊦1 2 mm   ビニールクロス貼 流シ台上：ステンレス貼    (壁装材料0003号)	プラスターボード ㊦9 mm   ビニールクロス貼 (壁装材料0003号)	〃	2 4 0 0	流シ台：W=1500   ガス台：W=600   2口コンロ レンジフード   吊戸棚	換気扇	
2 階										
廊 下	コンパネ ㊦1 2 mm   クッションフロアー	± 0	木 OSCL H=60	プラスターボード ㊦1 2 mm   ビニールクロス貼	プラスターボード ㊦9 mm   ビニールクロス貼	木 OSCL H=36	2 4 0 0			
和室6畳A	へり付畳	+ 3 0	畳寄せ	〃	化粧石膏ボード ㊦9 mm	木 H=36	2 4 0 0			
(押 入)	シナベニヤ ㊦5. 5 mm	+ 3 0	雑巾摺	シナベニヤ ㊦4 mm	シナベニヤ ㊦4 mm	〃	2 4 0 0	中段付   枕棚		
和室6畳B	へり付畳	+ 3 0	畳寄せ	プラスターボード ㊦1 2 mm   ビニールクロス貼	化粧石膏ボード ㊦9 mm	木 H=36	2 4 0 0			
(押 入)	シナベニヤ ㊦5. 5 mm	+ 3 0	雑巾摺	シナベニヤ ㊦4 mm	シナベニヤ ㊦4 mm	〃	2 4 0 0	中段付   枕棚		

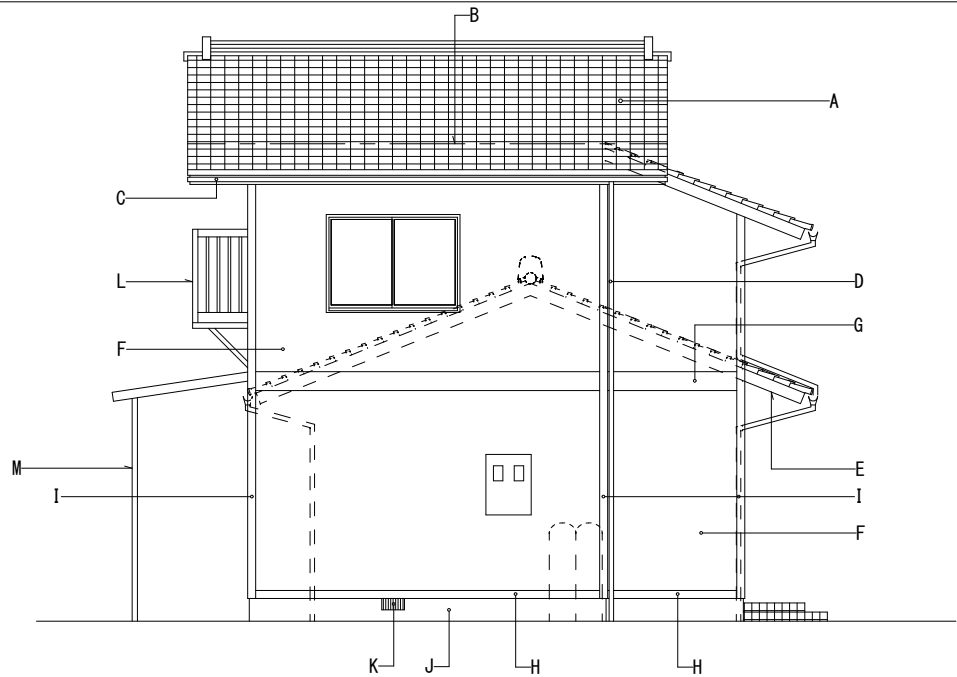


 : 筋違      x 90  
 : 同上筋違    タスキ掛  
 : 床下点検口

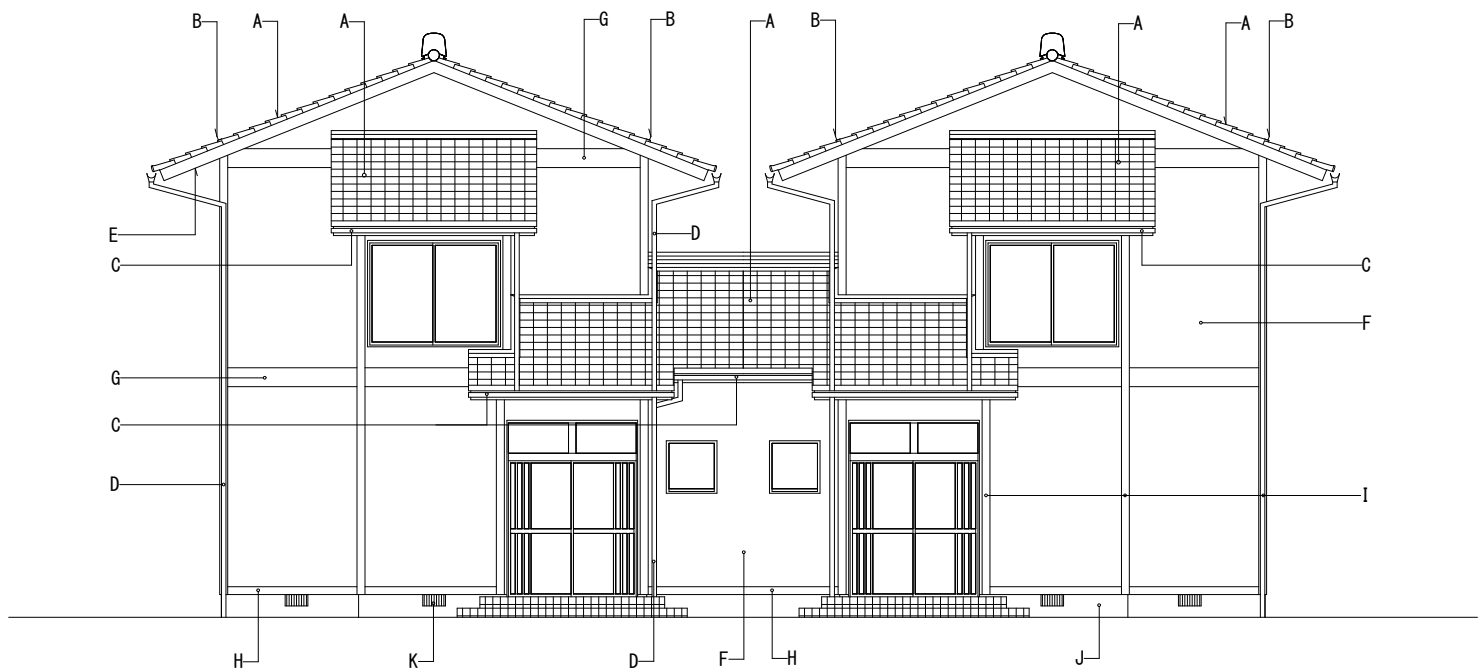
訂正	月・日			設計年月日		製図	工事名称 令和5年度 一日市場団地 シロアリ対策工事	縮尺  1/100	図面番号  G - 02
	.						図面名称 現況 平面図		
	.								
	.								



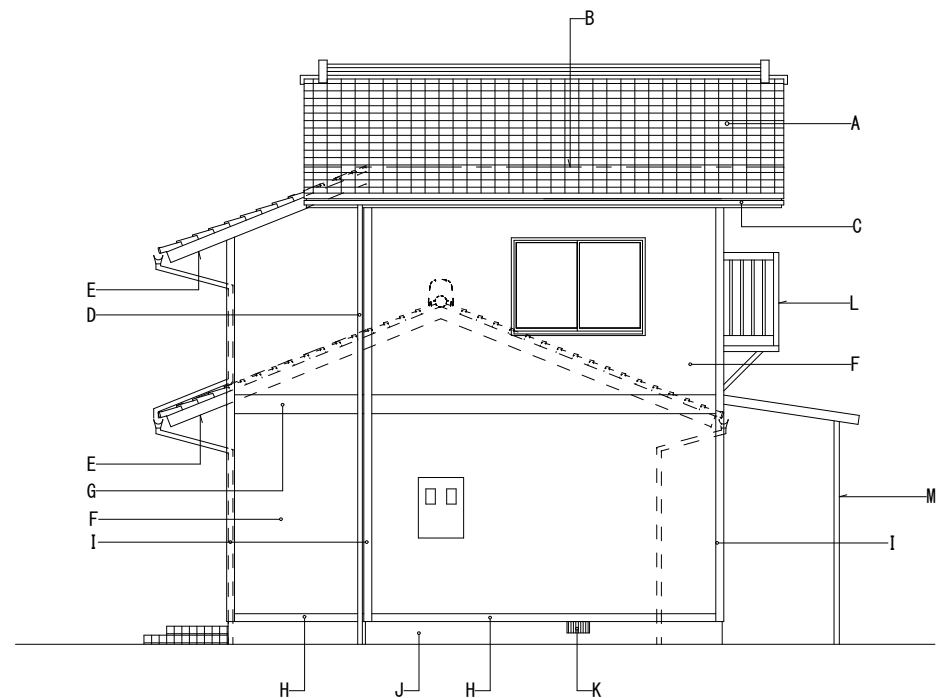
南立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100



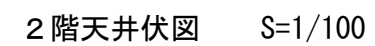
西立面図 S=1/100

凡例					
A	屋根：日本瓦葺 アスファルトルーフィング22kg品 野地板 t=12	F	外壁：ラス下地 モルタル刷毛引t=20 アクリルリシン吹付	K	床下換気口：150x300
B	雪止アングル	G	付梁：54x250 キシラデコール塗	L	バルコニー：アルミ既製品
C	軒樋：カラー鋼板 t=0.4 105φ/2	H	付土台：54x105 キシラデコール塗	M	テラス屋根：アルミ既製品
D	縦樋：カラー鋼板 t=0.4 60φ	I	付柱：w=90 キシラデコール塗		
E	軒裏：天然木突板合板t=4.5	J	基礎見え掛：モルタル刷毛引		

訂正	月・日		設計年月日	製図	工事名称 令和5年度 一日市場団地 シロアリ対策工事 図面名称 現況 立面図	縮尺 1/100	図面番号 G - 03
	・						
	・						



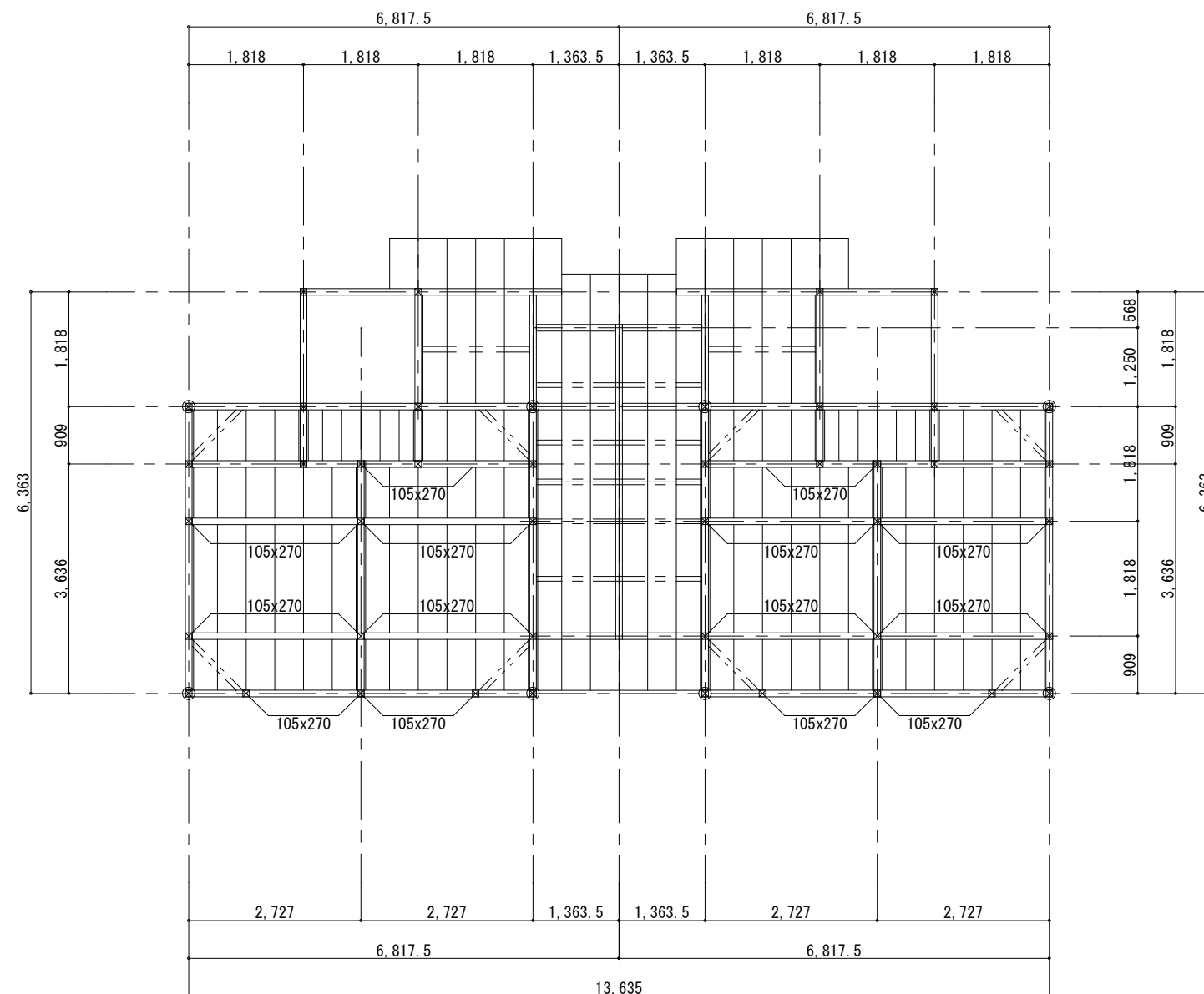




凡例		
記号	廻縁	天井
A	木 OSCL H=36	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼
B	木 H=36	シナ合板 t=4.0
C	木 OSCL H=36	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼（準不燃材）
D	木 H=36	化粧石膏ボード t=9.5
E	-	天然木突板合板 t=4.5

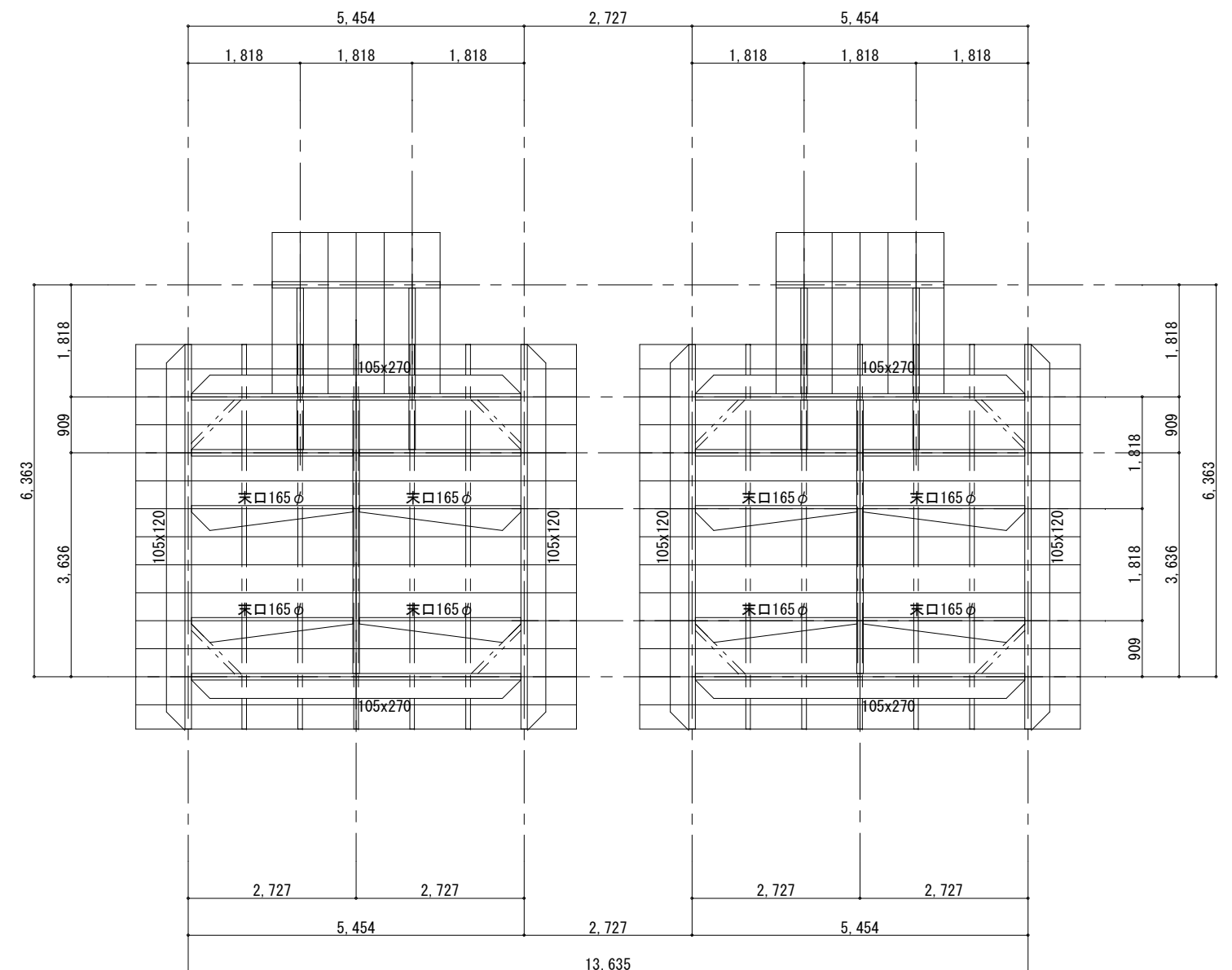


凡例	
☒	管柱：105 x 105
⊗	通し柱：
=====	土台：105x105
== = ==	大引： 90x90 @909
== :: =	火打ち土台： 90x90
————	根太：45x54 和室@455、洋室・廊下@303



2 階伏図      S=1/100

凡例	
□	管柱：105 x 105
⊗	通し柱：
=====	特記なき梁：105x105
== = ==	母屋： 90x90 @909
=== ===	棟木： 105x105
== :: ==	火打ち梁： 90x90
————	根太：45x105 和室@454.5、廊下@303
————	垂木：45x75 @454.5



小屋伏図 S=1/100

凡例	
=====	特記なき梁：105x105
== = ==	母屋： 90x90 @909
=== = ===	棟木： 105x105
== :: = ==	火打ち梁： 90x90
—————	垂木：45x75 @454.5